

東洋大学

国際交流・国際教育プログラム

2026



TOYO UNIVERSITY

学長からのメッセージ



学長
矢口 悦子

東洋大学は国際社会を強く意識した哲学者井上円了先生によって、「私立哲学館」として創立されました。明治の半ば、憲法を持つ議会制民主主義国家として体制が整えられ高等教育の充実が図られていた時、旧来の迷信から人々を解放し、科学的な思考を礎に人間存在の本質に迫ることのできる国民と指導者の育成を目指した哲学館は、東洋と西洋の賢人の思想に学ぶことをその旨としていました。人間に関わる真理の探究に国境は必要なかったのです。とはいえ、現実の国境を越えて行き来することは、当時、それほど容易なことではありませんでした。

円了先生は、明治から大正時代に世界視察を3度も決行され、各国の長い歴史を有する教育制度や当時発展しつつあった成人のための社会教育の場を見学する一方で、貧困地域に暮らす子供たちの現実も調べています。伝統的な遺産だけでなく、その国の人々の暮らしを表裏両面から観察することで、日本における教育を考えるヒントを求めているように思われます。これこそ、グローバル思考の先駆けとあってよいでしょう。

さて、世界情勢の激変や感染症等の影響を受け、国際交流のあり方も大きく変わりました。しかし、互いの文化を理解し合い、平和な社会の構築に向けて国際交流を推進する大学の役割は変わっていません。本学でも留学や多様な海外研修の機会を提供し、さらにオンライン等の方法を駆使した学内外におけるグローバル・プログラムを展開しています。また、本学で学ぶ外国人留学生に対しても日本語や日本文化の学びの機会を拡充させてきました。異文化理解と交流を通じた学びによって、地球の明るい未来づくりに一緒に貢献しましょう。

国際教育センター長からのメッセージ



国際担当 副学長
国際教育センター長
荒巻 俊也

「国際化」、「グローバル化」という言葉は今や社会で当たり前のように使われるようになりましたが、皆さんはこれらの言葉についてどのように思われていますか。

国境を超えたヒトやモノ、そして情報の行き来はますます盛んになっています。そのような世界で活躍していくために、異文化を理解し世界のさまざまな人々と協働できる人材になりたいと考えている方もいれば、そこまではいなくてもさまざまな世界を理解するための感性を磨いておきたいと思われている方もいるかと思います。あるいは、もっとシンプルにテレビやインターネットで見た海外の文化などに興味があり、もっと深く理解したいと考えている方もいるかと思います。大学には、このような異文化に対する知識を深め、スキルや感性を磨く貴重な機会が溢れています。

東洋大学の学祖井上円了先生は、海外渡航が困難な時代に3度に渡る世界視察に出かけました。東洋と西洋の違いを目の当たりにして多くの知見を持ち帰り、その後の教育に取り込みました。つまり、本学の教育において国際化はその礎の一つとなってきたわけです。2014年に採択された「スーパーグローバル大学創成支援事業」は2023年度で終了となりましたが、その後も更なる国際化・グローバル化を積極的に進めてきています。海外留学や研修、インターンシップなどの機会と、その準備のための語学講座や大学独自の留学促進奨学金制度を用意しています。多数の交換留学生が海外の大学から本学に学びに来ており、海外に渡航しなくても、さまざまな国際交流の機会や共に学ぶ機会を設けています。また、オンラインによる海外の学生たちとの交流の機会もあります。

そして、国際教育センターはこのような機会を皆さんに活用していただくためのアドバイスや支援を行っています。是非、多くの皆さんに国際教育センターを利用していただき、皆さんの異文化への好奇心を満たし、グローバル人材として成長していくサポートができればと願っています。

CONTENTS

国際教育センター
特設サイトを Check!



学長、国際教育センター長からのメッセージ 1

✈️ 国際交流プログラム概要

Toyo Global Leader (TGL) プログラム	3
数字でみる東洋大学の国際交流	7
自分に合ったプログラムを探そう	8
学内国際交流	9
Roadmap to the Future ~学生生活と留学~	15
プログラム年間スケジュール	17

✎ 留学プログラム

[Pick up!] アジア留学のすすめ	19
留学に向けた情報収集	20

短期プログラム

共創体験型プログラム／協定校等主催短期プログラム	21
語学セミナー／学外留学支援団体主催短期プログラム	22
学部主催海外研修プログラム	23

中・長期プログラム

協定校語学留学	25
長期留学	26
協定校一覧	29
学生交換コンソーシアム・留学支援団体	31
長期海外インターンシップ	32
中・長期留学と就職活動	33

留学に必要な情報 (危機管理・費用・奨学金)

留学・海外研修プログラム参加時の安全・危機管理	34
留学にはいくらかかる?	35
留学・海外研修プログラムのための奨学金	37

🏢 語学プログラム

英語学習プログラム一覧・スコア対応表	39
英語特別教育科目 LEAP	41
外国語スキルアップ講座	42
Toyo Achieve English 英語講座	43
ランゲージセンター	44
語学資格試験	45

国際交流プログラム概要
(留学準備)

留学 (特集・情報収集・短期)

留学 (中・長期)

留学 (危機管理・費用)

語学プログラム

Toyo Global Leader (TGL) プログラム

TGLプログラムとは？

TGLプログラムとは、皆さんが卒業後に世界で活躍することを目指すグローバル人材育成プログラムです。学部生は入学時から、全員が参加します。

東洋大学が目指すグローバル人材とは？

TGLプログラムは、「異文化環境における外国語運用表現能力」、「多文化共生社会における価値創造能力」、「異文化環境における課題解決能力」の3要素の強化を目的としています。

国内に留まらず、地球規模で実践！

■ 東洋大学の教育理念

『自分の哲学を持つ』

『本質に迫って深く考える』

『主体的に社会の課題に取り組む』



3要素の強化

外国語能力

価値創造能力

課題解決能力

3つの認定要件と4つの認定ランク

TGLプログラムでは、①外国語能力、②海外学習・留学、③TG(Toyo Global)ポイントの3要件を設け、在学中の活動・達成状況に応じて「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」のランクごとにToyo Global Leaderとして認定します。



東洋グローバルリーダー
特別最優秀賞

国内外を問わず、国際的な環境で
リーダーシップを発揮できる



東洋グローバルリーダー最優秀賞

海外展開する企業等多様な文化
が存在する環境で活躍できる



東洋グローバルリーダー優秀賞

海外展開する企業等多様な文化
が存在する環境で、自分の役割を
十分に果たせる



東洋グローバルリーダー賞

国内の多様な文化が存在する環
境で活躍できる



BEVI(異文化理解度テスト)の受検を活用しよう!

※回答1回につき、1pt付与

BEVIは、自身の価値観や信念がどのように形成されてきたのかを、客観的に把握できるツールです。在学中に複数回受検することで、学びを通じた内面の変化を客観的に振り返ることができ、就職活動時の自己省察にも役立ちます。在学中は無料で受検できます。詳細は、右記よりご確認ください。

※BEVI=The Beliefs, Events, and Values Inventory



プログラム詳細

TGポイントの付与基準、英語以外の言語の認定基準、申請方法等のプログラム詳細は右記よりご確認ください。



就職活動での自己PRにつなげよう!
～履歴書の資格欄に記載～

認定要件

3つの要件を達成すると、ランク毎にToyo Global Leaderとして認定されます。

		PLATINUM 特別最優秀賞	GOLD 最優秀賞	SILVER 優秀賞	BRONZE グローバルリーダー賞
TGL ① 外国語能力	英語 (TOEIC L&R換算*)	790	730	590	—
	(IELTS)	6.5	5.5	5.0	
	他言語 (CEFR相当)	B2	B1		—
TGL ② 海外学習・留学	—	1回 3か月以上	1回 10日以上	—	—
TGL ③ TGポイント	—	180pt	150pt	80pt	40pt

※IELTSやその他の検定試験(英語)はTOEIC L&Rの点数に換算して認定
※各プログラムの紹介ページにTGLの要件をアイコンで示しています

TGポイントとは?

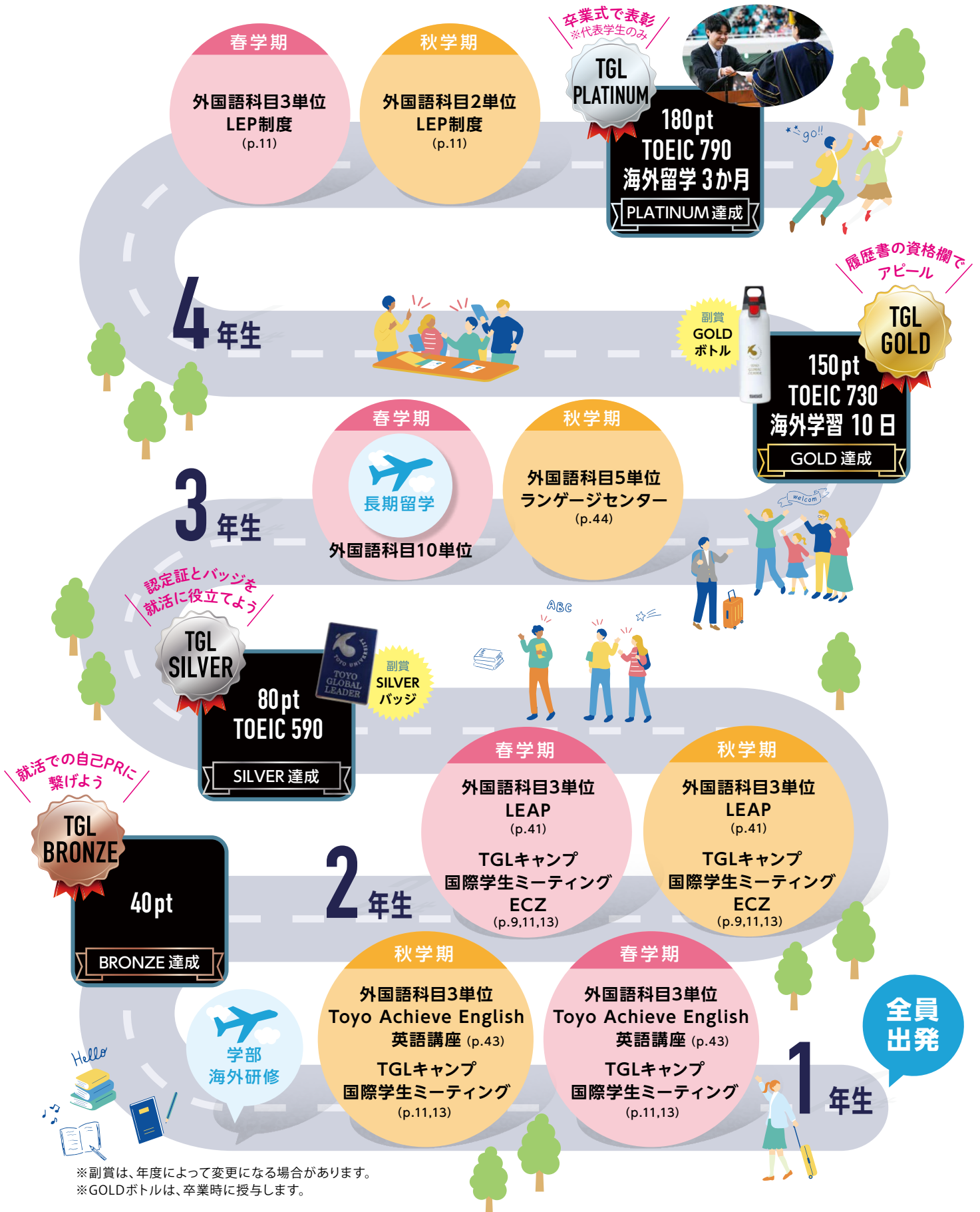
国内外での国際交流活動および正課内外の語学学習(オンラインプログラム含む)への取り組みがポイントの対象となります。ポイントは活動時間や期間等に応じて付与されます。

TGポイント付与基準(例)

ページ	1~4.5 時間未満	4.5~8 時間	2~4 日間	5~6 日間	7~13 日間	14~20 日間	21~27 日間	28~83 日間	3ヶ月間~	6ヶ月間~	講座等
	1 pt	2 pt	3 pt	4 pt	5 pt	8 pt	10 pt	15 pt	20 pt	30 pt	3 pt
異文化理解度テスト (BEVI)受験	●										
ECZ(5回入室ごと) (English Community Zone)	●										
TGLキャンプ	●										
LEP(1か月ごと) (Language Exchange Program)	●										
国際学生ミーティング	●										
短期海外研修・留学					●	●	●	●			
協定校語学留学								●	●		
長期留学 長期海外インターンシップ									●	●	
正課科目LEAPおよび 外国語開講科目履修(1単位)											●
各種課外講座											●

TGLプログラム認定ロードマップ

下記のロードマップは一つの例です。認定要件となる、多くの学習機会が国内外で提供されています。海外留学のための奨学金(P.37,38)、無償の英語講座「Toyo Achieve English」「ランゲージセンター」(P.43,44)、語学試験の受験料補助(P.45,46)など、学生の皆さんをサポートする仕組みも充実しています。



※副賞は、年度によって変更になる場合があります。
 ※GOLDボトルは、卒業時に授与します。

TGL特設ページでは、
他学部認定者のインタビューも
ご覧頂けます。



認定者インタビュー

TGL
PLATINUM

東洋大学グローバルリーダー特別最優秀賞



**Everything is possible. Step by step,
on your own feet**

ライフデザイン学部 健康スポーツ学科 4年
福田 一花さん (旅行業界内定)

入学当初、大学生活の中で何か誇れるスキルを身につけたいと思っていたときに、ガイダンスでTGLプログラムの存在を知りました。赤羽台キャンパスではその達成者がほほえない聞き、より一層達成してみたいという想いが強く芽生えました。このプログラムでの最大の収穫は、語学力向上以上に、主体性の変化だったと思います。1年次に留学生との国際交流会に参加したときは、議論にもついていけない、ただの傍観者でした。しかし留学などを経験して英語力に自信が付き、海外の人との交流回数を重ねていくうちに、積極的に議論に加わることができるようになっていました。この4年間で様々な新しいことに挑戦し、私自身大きく成長することができました。PLATINUM認定という結果は、私にとっては通過点に過ぎないと思っています。東洋大学は、特に海外交流に関するサポートや制度がとても手厚いと感じています。たとえどの学部所属でも十分に挑戦できる環境が整っています。私の姿を見て「自分にもできるかも」「チャレンジしてみようかな」と思ってくれる後輩が一人でも増えたら嬉しいです。



TGL
PLATINUM

東洋大学グローバルリーダー特別最優秀賞



**Keep doing anything until you
experience the result. Don't give up
before you experience it.**

社会学部 社会学科 4年
宇山 皓也さん (コンサルティング業界内定)

私は、周りの先輩方が TGL GOLD に認定されており、その姿に憧れたことがきっかけで TGL PLATINUM 認定を目指しました。所属学部学科の英語開講の専門科目が少なかったため、自主的に全学開講科目を履修し、また、学内の国際交流活動に進んで参加したことで、要件を達成することができました。学内の留学生や、半年間のオランダ留学中に留学先の学生と繋がったことで、自身が抱えていた固定観念が再構築され、数え切れないほどの新しい価値観や視点を得ることができました。TGL プログラムがきっかけで、新たな人との繋がりがや挑戦する機会が増え、4年間の大学生活がかけがえのない充実したものになりました。

今後は TGL プログラムで得た多角的な視点を生かし、国内外で多くの課題解決に取り組むコンサルタントを目指し、社会人生活を送りたいです。また、自身がこれまで得た経験や知見を分かりやすく言語化することで、次のチャレンジャーが大きな一歩を踏み出せるような環境作りや支援を行いたいと思います。



TGL
GOLD

東洋大学グローバルリーダー最優秀賞



**Having failure is the only way to be
successful. Don't be afraid of new
things.**

経済学部第2部 経済学科 4年
中山 太貴さん (資格受験準備中)

TGL GOLD認定を目標とすることで自然と英語に触れる環境が作れると思い、目指し始めました。そのうえで、TGポイントが具体的に「何をすると獲得できるのか?」が自分自身明確ではなかったため、何から始めるべきか苦悩しました。認定だけを目標にするのではなく、英語や異文化に触れようと意識することで、必然的に国際交流イベントや講演会などに参加するようになり、無理なくポイントが加算されていきました。TGLプログラムへ積極的に参加して、様々なイベントに足を運んだり、時にはイベントを運営する側に回りました。そうした経験を通じて、バックグラウンドが異なる人の価値観に気づくことができましたし、英会話力の向上に繋がりました。加えて、運営や企画など英語とは直接的には関係がない分野でも力がつきました。また、英語開講の授業や友達との英語でのコミュニケーションを通して、通常の座学では身につけづらいディスカッション力や発言力が磨かれました。卒業後は、自分の信念や意見を持つと同時に、他者の意見に耳を傾け尊重をしながら、引き続き新しいことに挑戦していきたいです。



*インタビュー記事内に記載の学年は2026年2月時点のものです。

TGL
SILVER

東洋大学グローバルリーダー優秀賞



Rome was not built in one day.

理工学部 応用化学科 3年
石井 康誠さん

大学1年目を終えた頃、目標がなく焦りを感じていた私は、先輩に紹介されたGCS*で TGL プログラムに出会いました。当初は遠い存在に感じた認定者への道ですが、自分を成長させたいと思い、GOLD 認定を目指そうと決めました。

東洋大学には理系の学生も英語を学ぶ機会が十分に提供されており、無料講座も充実しています。これらを徹底活用することで、専門分野の勉強と両立しながら着実に力を蓄えることができました。当初は思うように英語が話せず落ち込む時期もありましたが、劣等感を原動力に練習を継続しました。すると、駅のアナウンスが自然と耳に入り、会話の理解スピードが上がり、複雑な内容でも意志を伝えられる場面が増えていきました。こうした成功体験の積み重ねで、世界の見え方が少しずつ、確実に変わっていくことに大きな喜びを感じました。

多様な価値観を持つ友人との出会いや国際問題への知見を得られたことも大きな収穫です。現在は春休みのフィリピン留学を計画しています。これからも学びを継続して、さらに広い世界へ挑戦していきたいです。



*グローバルコミュニケーションスペース：川越キャンパスの英語学習・留学支援室

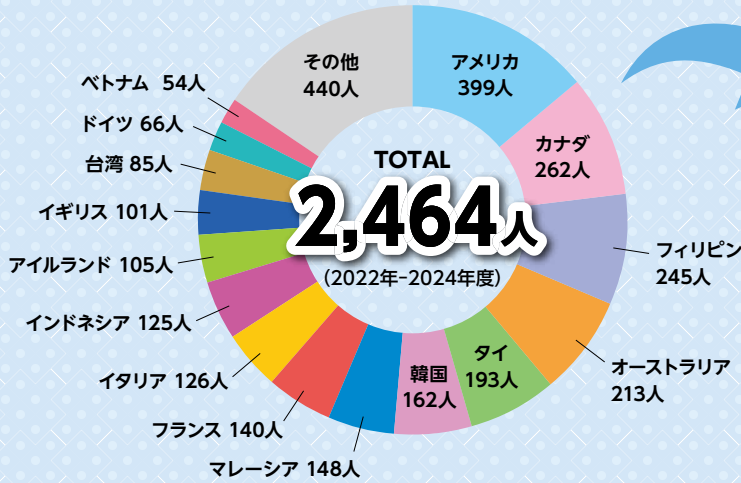
TGL GOLD認定者 主な就職先一覧 (2017~2025年度)

ANA成田エアポートサービス(株)、伊藤忠メタルズ(株)、(株)JALスカイ、(株)JT B、NHK、小田急電鉄(株)、(株)共同エンジニアリング、厚生労働省、国土交通省、コナミグループ(株)、(株)ジェイ・エス・ピー、(株)資生堂、(株)シャトレーゼ、スタンレー電気(株)、住友三井オートサービス(株)、(株)セールスフォース・ジャパン、全日本空輸(株)、大和証券グループ本社、東急電鉄(株)東京国税局、東京都庁、(学)東洋大学、トランスコスモス(株)、(株)日経リサーチ、(株)ニトリHD、日本ケミコン(株)、日本航空(株)、日本生命保険相互会社、日本通運(株)、(一社)日本能率協会、日本ビューホテル(株)、日本物産(株)、羽田空港サービズ(株)、日立グローバルライフソリューションズ(株)、(株)日立ソリューションズ、ベルリッツ・ジャパン(株)、(株)星野リゾート、(株)ホテルオークラ、本田技研工業(株)、(株)マイナビグローバル、(株)牧野フライス製作所、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)ミスミグループ本社、三井倉庫エクスプレス(株)、三菱UFJ信託銀行、ヤマトグローバルロジスティクスジャパン(株)、横河電機(株)、楽天(株)、ロイヤルホールディングス(株)、ロバートウォルターズ(株)

数字でみる東洋大学の国際交流

✦ 東洋大学からの留学

給付型のため
返還不要



うち、東洋大学からの
留学奨学金受給者数

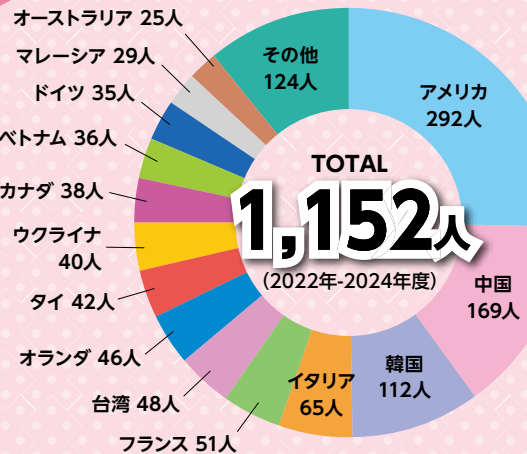
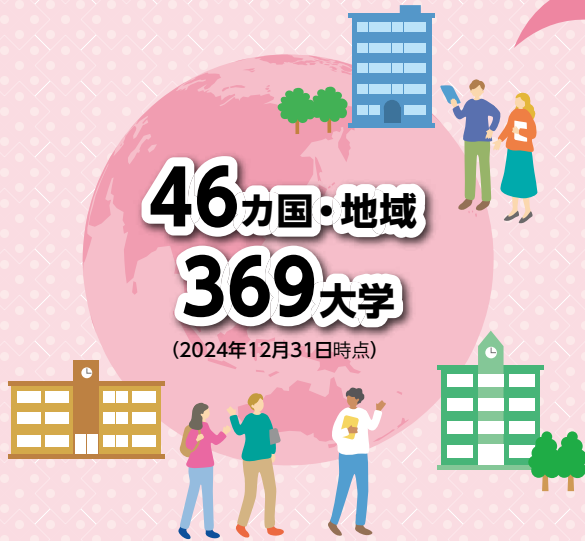
2,022人

(2022年-2024年度)



🌐 海外協定学校

協定校から
受け入れている留学生数

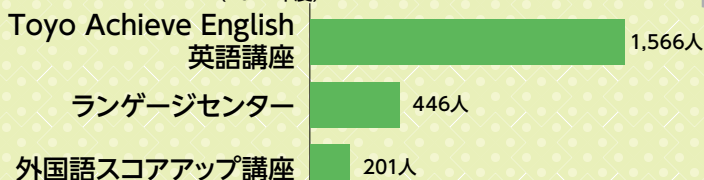


上記留学生以外に、年間約1,600人の正規留学生が在籍しています。

📖 学内課外講座受講者数

年間のべ**2,213人**

(2024年度)



東洋大学には、
キャンパス内でも語学力向上や
国際交流のための環境が
整っています。
無料のプログラムも多く、
時間的にもにも経済的にも
負担が少ないため、
ぜひ活用してください。

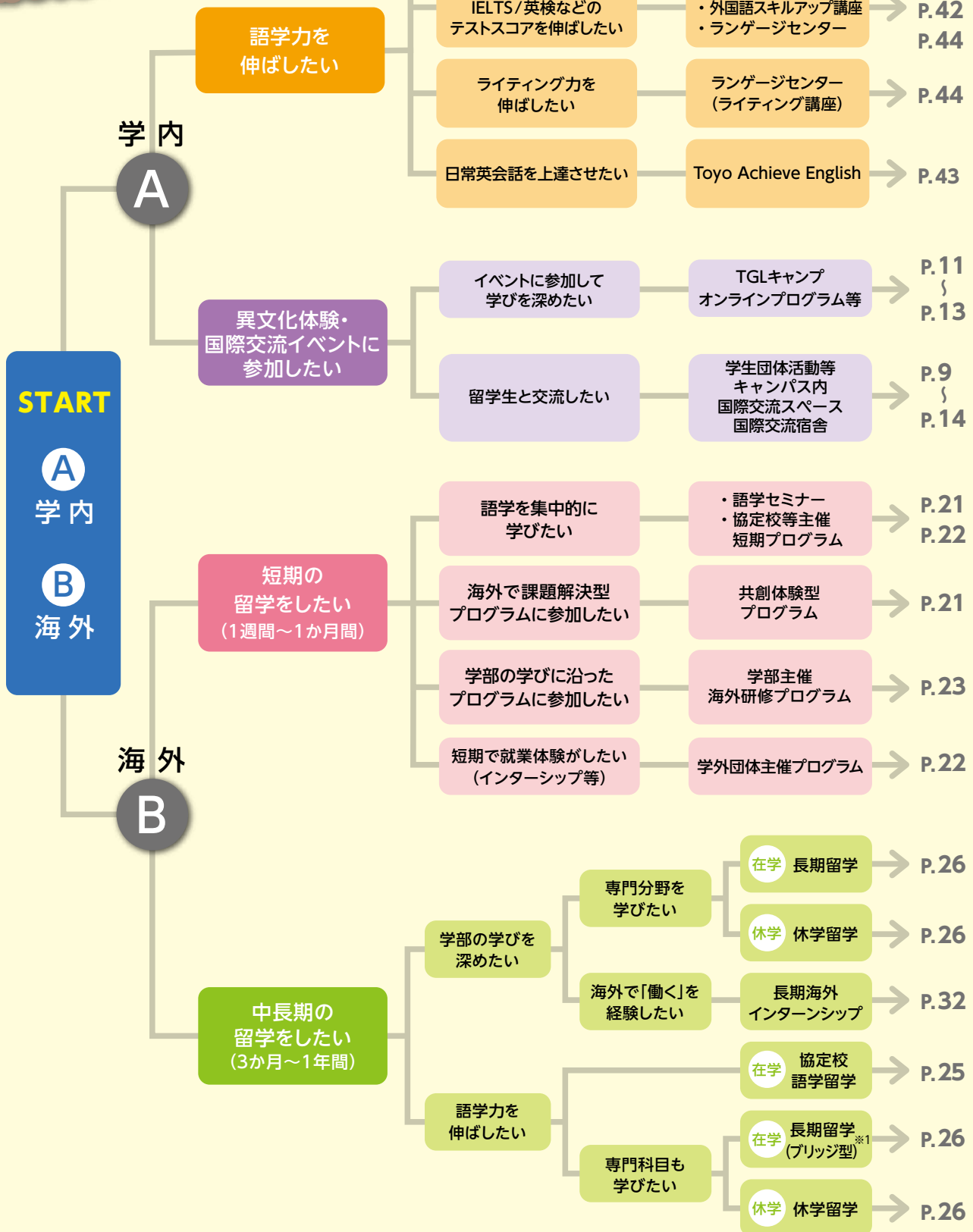
自分に合ったプログラムを探そう

もっと詳しく
Web版で診断!



ページ
番号

STARTから自分にあった
プログラムを探してみよう!



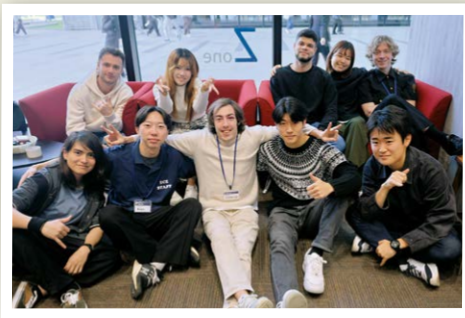
※1 ブリッジ型は語学プログラム(1学期)+長期留学(1学期)

学内国際交流 ～キャンパス内の国際交流スペース～

東洋大学の各キャンパス内には、留学生との交流や英語コミュニケーション能力向上を目的とした国際交流スペースが設けられています。それぞれの特色を活かした楽しいアクティビティやイベントを実施していますので、お気軽にご利用ください!

白山 ECZ ~English Community Zone~

留学生と交流したい人、集まれ!学生スタッフが中心となり、季節ごとのイベントやゲストスピーカーによるプレゼンなど、さまざまな楽しい活動を行っています。英語が苦手な方でも気軽に参加できる、予約不要の居場所です。また、英語以外に、KCZ(韓国語)やFCZ(フランス語)など、異なる言語を楽しむイベントデーも設けています。



場 所	8号館1階 ECZスペース/オンライン
利用時間	月~金 12:15~17:00

川越 GCS ~Global Communication Spaces~

GCSは、学生の皆さんの英語学習をサポートし、英語の発信力を鍛える学生同士の交流場所として発展してきました。常駐するアドバイザーが語学講座や海外留学に関する相談を受け付けます。無料の語学講座(個別指導と会話)や、ハロウィーンやクリスマス等の月一回のイベントにも参加可能です。自主学習のブースで英語学習の資料を参照することも可能です。いつでもお気軽にお立ち寄り下さい。



場 所	GCS (7号館1F) ※全スペースの総合受付
利用時間	月~金 9:00~17:00

赤羽台 LSC ECZ ~Learning Support Center~ ~English Community Zone~

東洋大学全学部生を対象とした、日本語・英語での学習や活動をサポートするスペースです。

LSC:アドバイザーによる個別学修相談を実施しています。授業課題のサポートや、日本語・英語によるレポートの書き方、各種資格試験に向けた勉強方法など、個々のニーズに合わせた相談を随時受け付けています。

ECZ:国内学生と留学生による多文化交流スペースです。カードゲームなどを取り入れたアクティビティや季節のイベントなどを通し、英語やその他の外国語を使用したコミュニケーションを楽しむことができます。

その他:東洋大学ランゲージセンターによる英語ライティング指導や、Toyo Achieve English 英語講座の英会話レッスンなどを受講することができます。



場 所	WELLB HUB-2 3階
利用時間	Webサイトや学内掲示板参照

朝霞 English Lounge

異文化交流スペース『English Lounge』は、開放的な空間で、学生が一步を踏み出しやすい環境を作るとともに、「海外らしい」空間を演出しています。これは、理系学生=英語が苦手という、潜在的なコンプレックスを払拭できるよう、気軽に英語に触れ、英語が身近なものであると感じてもらうことを目的としています。スペースの提供だけでなく、語学教育を担当する教員や学生が年間を通じて各種イベントを企画、コーディネートし開催しています。



場 所	2号館 2階
利用時間	月~金 9:30~16:45

学内国際交流 ～授業で国際交流を学ぶ～

TGL 3 TGポイント

(※一部コースのみ対象)

国際教育センターでは、異文化理解や国際交流、国際的なキャリアについて幅広く学べる科目を開講しています(卒業単位に含まれます)。「異文化や国際交流について考えてみたい」「海外に興味はあるけど、留学や国際経験がどんなキャリアにつながるのか知りたい」と思う方は、ぜひ履修を検討してみてください。

留学のすすめ

グローバル化が進む現代社会での留学や国際交流の意義や課題について、多角的に学びます。事例や理論を通して情報収集や目的設定の重要性を理解し、各自に合った現実的な留学プランを構想できる知識と判断力の習得を目指します。また授業内で、留学経験者を呼び、留学とその後の学習やキャリアがどのように繋がっているかを学びます。

[こんな学生にオススメ]

- 具体的な目標をまだ決めていない1・2年生
- 漠然と留学に関心がある学生
- 在学中に留学に行きたいと考えている学生
- 将来海外経験を積みたいと考えている学生

異文化理解概論 I～II

異文化や多文化が身近になった現代社会を背景に、ディスカッションやプレゼンテーション、多様な学生同士の対話を通して、異なる価値観や視点への理解を深めます。異文化コミュニケーションの基本を学び、多文化共生について考える力を養います。Iは日本語で、IIは英語で学びます。

[こんな学生にオススメ]

- 在学中に留学に行きたいと考えている学生
- 国際交流や多文化理解に関心がある学生
- 将来グローバル企業や国際機関で働きたいと考えている学生
- 「なんとなく海外が気になる」学生

Japan Studies A～B (国際共修科目)

留学生と日本人学生が共に日本について英語で学ぶ国際共修科目です。

Japan Studies A では「日本的経営」、B では「日本文化」をテーマに扱います。

世界各国から東洋大学へ学びに来ている留学生も履修するため、教室の中はまるで海外大学のクラスルームのような雰囲気です。留学前、留学後の学生にもお勧めの科目です。

[こんな学生にオススメ]

- 留学前に日本について深く英語で学びたい学生
- 多様な留学生と議論やグループワークをしたい学生
- 英語力を実践的に伸ばしたい学生

国際キャリア概論 I～II (留学生対象科目)

日本社会における考え方やコミュニケーションの特徴について、異文化コミュニケーション理論をもとに学びます。身近な事例を通して日本文化への理解を深めるとともに、自身の経験を振り返りながら、大学生活や今後の学びに活かせる異文化理解力を養います。さらに、グローバルな視点から日本の産業や企業について学び、留学生としての強みを活かした将来的なキャリア形成について考えます。

[こんな学生にオススメ]

- 日本での就職を目指す留学生
- 母国において日本に関係がある企業での就職を目指す留学生
- 日本社会の考え方やコミュニケーションの特徴を学びたい留学生

履修できる科目は学部・学科・学年によって異なるので、詳細は課程表とシラバスをご確認下さい。

留学生と交流したい / 留学生を支援したい

LEP制度

Language Exchange Partner の略で、本学で学んでいる留学生の生活や日本語・日本文化学習のサポートを通して、留学生と交流する制度です。2025年度は538名の学生が活動しました。



日本語ボランティア

外国人留学生のための日本語の授業等を支援するボランティアです。

授業ボランティアは、毎学期始めに募集します。また、ショートプログラムで短期間東洋大学に来ている学生向けのボランティアも随時募集します。



イベントに参加してグローバルな学びを得たい

TGLキャンプ

グローバルな視点を養うことを目的としたアクティブラーニング型のイベントです。毎回異なるテーマについて、地球規模の視点で考え、チームで議論し、成果を発表します。



国際協働フィールドスタディ

本学の日本人学生、留学生及び各国協定校の留学生がオンラインによる事前学習と富士山周辺での2泊3日のフィールドワークを通じて、世界遺産としての富士山やSDGsに関連する理解を深めるために実施するプログラムです。

実施時期 8月(予定)

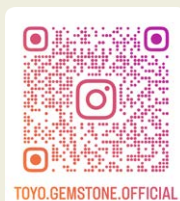


上記のほか、各国の協定校の学生と交流するオンラインプログラムが多数あります。P.13をご参照ください。

学生団体に入って国際交流活動に参加したい

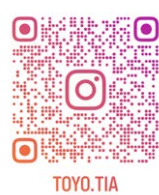
TGS学生サポーター

Toyo Gemstone (TGS)は、国際交流イベントの企画・実施や短期プログラムで本学を訪れる外国人学生のフォールドトリップなどのサポートを主に英語で行う学生サポートチームです。長期留学などから帰国した後の次のステップとして、実践力をつけたい学生が参加しています。



東洋大学留学生会 (TIA)

東洋大学留学生会 (Toyo University International Student Association)は、東洋大学全キャンパスの留学生や日本人学生との親睦を深めるための留学生団体です。先輩や後輩、様々な国・地域の学生との交流を通して、沢山の学びを体験しましょう。また、卒業後は東洋大学同窓会を通して交流を継続していくことができます。



語学力を試すチャンス！

日本語／英語プレゼンテーションコンテスト

学生の論理的思考力と外国語運用能力の向上を目的とした「英語」および「日本語」のプレゼンテーションコンテストを毎年開催しています(日本語は留学生対象)。設定されたテーマに対し、選ばれた代表学生たちが自らの視点で深く考察し、切磋琢磨しながら本選の舞台に挑みます。語学の習得度を競うだけでなく、社会課題への提言や異文化体験の共有を通じ、確かな発信力と「伝える」ことの本質を追求する場となっています。



日本語コンテスト



英語コンテスト



実施時期 11月、12月(予定)

学内国際交流 ～オンラインプログラム～

TGL ③ TGポイント

世界中にある東洋大学の協定校の学生と様々なテーマをとりあげ、オンラインで交流します。英語での交流はハードルが高いと思っている方は、日本語で交流する回もありますので、ぜひご参加ください!

まずは、
つながる。
気軽な国際交流
イベント

国際学生ミーティング

東洋大学の協定校やその他海外の大学で日本語を学び、日本の文化に興味がある学生たちとオンラインで交流するイベントです。英語が苦手な方でも気軽に交流することができます。



違いを知り、
理解する。
体験型・異文化
理解プログラム

Meet the World

異なる文化背景の人々の特性と行動の違いなどをワークショップを通して学ぶ、異文化理解論導入的プログラムです。英語力不問、日本語OK、ファシリテーターが語学面をサポートします。異文化理解理論の講義や海外の学生とのグループワークを通して、「つながる楽しさ、違いを知る楽しさ」を体験し、「もっと知りたい」「もっと話せるようになりたい」という気持ちを引き出します。



世界と考える
連続型オンライン
対話プログラム

Toyo Global Dialogue Series

東洋大学生とIUEP (International Undergraduate Exchange Program) 協定校との学生同士の交流を通じ、多文化理解と国際的な視野を育むプログラムです。5日間程度で実施、日替わりで協定校と、グローバル課題・文化・教育・社会などに関するディスカッションをオンラインで行います。



国際交流宿舍



国際交流宿舍は日本人学生と留学生が共に生活、交流する宿舍です。文化的・社会的に異なる背景を持つ仲間と共同生活を送ることで、お互いにコミュニケーションを取り合い、理解し合いながら成長することができます。アクティブでグローバルな環境で生活したい学生にはぴったりの宿舍です。また、管理人やレジデント・アシスタントと呼ばれる学生スタッフが入居者の生活をサポートしてくれるので安心です。

AI-House HUB-4 (赤羽台キャンパス内)

学習ホールや音楽室、キッチンなどの共有スペースが多く配置されており、留学生と料理やゲームをしたり、グループでプレゼンの練習などもできます。また、食堂では、学期中の平日朝夕に栄養バランスのとれた食事が提供されます。煮込みハンバーグや油淋鶏、サバの味噌煮は学生に大人気です。世界中から集まる仲間との交流を通して、生活しながら視野を広げるチャンスです。



場所	東京都北区赤羽台1-7-37 赤羽台キャンパス内(JR赤羽駅から徒歩約8分、東京メトロ南北線赤羽岩淵駅から徒歩10分)
入居対象	学部生、大学院生、交換留学生、海外からの研究員等
入居期間	最短1学期間から最長4学期間(2年間)
費用	入寮費 50,000円(入居時のみ) 宿舍費月額 96,000円(個室の寝室代、食事代、光熱水費、インターネット利用料込) 別途寝具レンタル代月額2,500円がかかります。
詳細・入居申込	国際交流宿舍特設サイト(右上のQRコードからアクセス)



国際会館 (白山キャンパスから徒歩15分)

完全個室から、2~3人でリビング、キッチン、バストイレをシェアするタイプのユニットがあります。静かで落ち着いた雰囲気のある宿舍で、学習や研究に集中したい学生にお勧めです。



場所	東京都文京区千駄木3-2-4 (白山キャンパスまで徒歩15分、東京メトロ千代田線千駄木駅から徒歩3分)
入居対象	学部生、大学院生、海外からの研究員等(学部2年生以上が優先)
入居期間	最短1学期間から最長4学期間(2年間)
費用	入寮費 50,000円(入居時のみ) 宿舍費月額 個室の寝室81,000円、相部屋の寝室51,000円 (光熱水費、インターネット利用料込) 別途寝具レンタル代月額2,500円がかかります。
詳細・入居申込	国際交流宿舍特設サイト(右上のQRコードからアクセス)



レジデント・アシスタント(RA)として入居学生をサポートしませんか?

RAは、上記2つの宿舍で日本人学生や留学生と生活を共にしながら、宿舍の円滑な運営や入居者の生活をサポートしたり、宿舍内イベントを企画・実施します。世界中から集まる仲間と暮らすグローバルな環境で、コミュニケーション能力、リーダーシップ力、問題解決能力などを高めることができます。



入居期間	原則1年以上、最長2年
募集時期	年2回(5~6月頃、12~1月頃)
対象者	IELTS5.5程度の英語力がある学部生・大学院生 / RAの活動を理解し、責任を持って実行できる方
宿舍費	入寮費 50,000円(入居時のみ) 宿舍費月額 ① AI-House HUB-4 72,000円 ※食事代、光熱水費、インターネット利用料込 ② 国際会館 57,000円 ※光熱水費、インターネット利用料込 別途寝具レンタル代月額2,500円がかかります。

[Roadmap to the Future ～学生生活と留学～]

1年生から
行動しよう!



STEP

1 入学

4年間の学生生活で何ができるかプランを立てよう!

- 語学学習、留学はどのタイミング?
- 課外活動、留学以外にやりたいこととのバランス
- 語学スコアの目標設定
- 将来のキャリアプラン、資格取得、就職活動のタイミング

大学生活のスタート!

まずは自分の現在地を知る=語学試験を受験して自分の実力を知ろう。
学部での学びやキャリアプランに合わせた留学先選びが重要です!

STEP

3 短期留学参加 (1～2年生)

異文化を体験し、将来のビジョンについて考える。
短期留学は語学力に関係なく参加でき、種類も豊富!

TOEIC400点でチャレンジ型奨学金7万円ゲット!
海外留学促進奨学金は在学中に2回まで。

P.21～24

STEP

5 中長期留学出願 (1～2年生)

目標スコア取得に向けてテスト受験。
ランゲージセンターの長期留学出願講座を利用して、出願対策も怠らない!

長期留学の出願条件は基本的にGPAと語学力!
正しい情報を得て、1年生から地道に努力しましょう。

P.25～32

STEP

7 卒業後の進路に向けた準備 (4年生)

留学学年によっては、留学中から開始。
帰国後にすぐに行動できるよう、留学中の準備も大切です。

留学中も就職・キャリア支援室でのカウンセリングが可能です。
海外での就職フェア等を利用するのもひとつです。

P.33

STEP

2 情報収集 (1～2年生)

留学フェア(毎年2回実施)や
各プログラムの説明会に参加。

まずは情報収集!

語学力だけでなく、GPAも大切!

留学カウンセリングを上手に利用しながら、
情報収集に努めよう!

P.20

STEP

4 語学学習 (1～2年生)

短期研修で学んだことを基に継続学習。
学部での学修とあわせて課外講座を有効的に活用。

語学試験を複数回受験して、目標スコア達成を目指す。
ここが頑張りどころ!

P.39～46

STEP

6 中長期留学参加 (2～4年生)

留学の目的を明確に持って、長期留学に参加。
留学中に自己分析、企業分析をしっかり行う。
留学中にできることは沢山あります!

TOEIC830点を取得してグローバルリーダー型120万円をゲット!
自己負担を大幅に削減!
「留学しました」だけでは、就活に役立つとは言えません。
留学中に何を成し遂げたかを語れるような経験をしましょう。

P.25～32

STEP

8 卒業

4年間の学生生活での経験は、
将来のキャリアに繋がっています。
学生の間4年間を大事に、
そして有効に活用して将来のキャリアに役立ててください。



GPAって何?

GPA(Grade Point Average)とは、授業科目ごとの成績に対して、グレード・ポイントを付与し、この1単位あたりの平均を算出したもので、学生の学習到達度をはかる指標として、国内外の大学で広く使われています。長期留学の場合は、大学ごとにGPA要件が設けられています。

GPAの算出方法：詳しくは

<https://www.toyo.ac.jp/academics/faculty/eco/learning/grades/gpa/>



語学力を上げたい!

自分の現在地(テストを受けて自分の実力を知る)を確認し、どうしたら効率的に語学力をアップできるか、学内で実施している講座等を利用して対策を練りましょう。語学力は努力した分だけ伸ばすことができます。課外講座の受講は、目標スコア達成の近道になります。

Page.39-46



留学の目的は何ですか? 目的意識を持つことの大切さ。

Vision/Mission/Actionを立てて、語学学習や留学準備を進めることで、「こんなはずじゃなかった」や「思っていたのと違った」というミスマッチを防ぐことができます。

Vision

語学を修得し、将来にどう活かしたいですか?
留学で成し遂げたい事はなんですか?
将来のキャリアプランは?

Mission

何に突き動かされますか?
本当にやりたい事、留学の目的が見えていますか?

Action

どの語学試験を、いつ受けますか?
留学プログラムの募集要項、
申請のタイミングを確認しましたか?
目的達成のために今やるべきことはなんですか?



資金は十分に ありますか?

留学には、留学先や留学期間、内容によって、航空券代、滞在費、授業料等がかかります。

自分が留学に使える予算を家族ともしっかり相談し、どのプログラムに参加可能かを考えてみましょう!コロナ禍や円安、インフレの影響により、以前より留学プログラム費、生活費等の留学先で必要になる費用が高騰しています。不測の事態が起きた時の費用も必要になり、余裕を持った資金計画が必要です。

Page.35-36

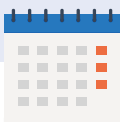


奨学金制度を理解していますか? あなたも奨学金を受け取って留学することが可能です。

留学にはお金がかかるから無理、と考えている人は特に、海外留学促進奨学金制度のページ、募集要項を熟読してください。例えば短期プログラム参加の場合、TOEIC400点を取得していれば7万円、TOEIC550点で12万円の給付型(返還不要)の奨学金の受給が可能です。GPAと語学力で奨学金額が変わることを理解し、1年生からコツコツ頑張りましょう!



Page.35-38



履修計画は 十分練られていますか?

卒業単位数は足りていますか?長期留学に参加しても、4年間で卒業は可能です。ただし、履修計画をしっかりと組まないと、4年間で卒業が出来ない場合があります。長期的な履修計画をしっかりと立て、正しい情報を入手することが大切です。



キャリアプランは?

卒業後の進路、そしてその先の未来まで見据えたキャリアプランを立てましょう。将来どのようなキャリアを積みたいですか?GPAや語学力と同じで、キャリアも1日1日の積み重ねです。目の前や語学力のことも大事ですが、未来を見据えたプランを1、2年生の内から立てておくことをお勧めします。

Page.33

プログラム年間スケジュール

※下記スケジュールやイベントは変更となる場合があります。

ページ 番号	名称	実施期間	2026年度								
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
イベント P.11 P.13	各種学内イベント *各プログラムの説明会は随時開催しています。				留学フェア in Spring		LEP 申込				英語・日 スピーチ プレゼン ションコン
		短期プログラム P.21	共創体験型 プログラム	夏季休暇期間 (10日間前後)	募集・申込期間		参加決定～事前研修		留学	事後 研修	
春季休暇期間 (10日間前後)								募集・申込期間	参加		
P.22	語学セミナー	夏季休暇期間 (3～5週間)	募集・申込期間		参加決定～事前研修		留学	事後 研修			
		春季休暇期間 (3～5週間)						募集・ 申込期間	参加決定		
P.25	協定校語学留学	春学期 (3～6ヶ月間)				説明会		出願 期間	選考試験・合否発表		
		秋学期 (3～6ヶ月間)									
中・長期プログラム P.26 P.31	長期留学	春季 (1学期間・1年間)		説明会		出願期間	選考試験・合否発表～事前研修など				
		春季(一部留学先のみ) (1学期間・1年間)	長期留学は、約1年前からの準備が必要となるため、 早めに留学プランを立てましょう！					説明会	出願期間		
		秋季 (1学期間・1年間)						説明会	出願期間		
		秋季(一部留学先のみ) (1学期間・1年間)									
P.32	長期海外 インターンシップ	夏季出発 (3～5ヶ月間)	出願時期は プログラムにより異なります								
奨学金 P.37 P.38	海外留学促進奨学金	募集期間	大 学 ト ッ プ 型		チャレンジ型・ アクティブ型 夏季出願					大 学 ト ッ プ 型	
語学プログラム P.41 P.42 P.43 P.44	LEAP	春学期	受講								
		秋学期				実力試験					
	P.42	外国語 スキルアップ講座 ※3	春学期・夏期・ 秋学期・冬期	募集・申込	受講(春学期)	募集・ 申込	受講(夏期)	募集・申込	受講(秋学期)		
										履修条件確認申請(※一部科目のみ)	
P.43	Toyo Achieve English英語講座・ Speaking Plus+ ※3	前期・夏期・ 後期・春期	募集・申込	受講(前期)	募集・ 申込	受講(夏期)	募集・申込	受講			
									履修登録		
P.44	ランゲージセンター ライティング講座・ Writing Plus+	春学期・秋学期	募集・ 申込	受講(春学期)				募集・ 申込	受講		

※1.長期留学・協定校語学留学の留学期間は、留学先大学により異なります。

※2.帰国後事後研修

※3.Toyo Achieve English英語講座及び外国語スキルアップ講座は、コースにより募集時期が異なります。

				2027年度										
12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
本語 & テーテスト	留学フェア in Fall	LEP申込	English Camp			留学フェア in Spring	LEP申込				英語・日本語スピーチ&プレゼンテーションコンテスト	留学フェア in Fall		
				募集・申込期間		参加決定～事前研修		留学	事後研修					
決定～事前研修		留学	事後研修							募集・申込期間	参加決定～事前研修	→		
				募集・申込期間		参加決定～事前研修		留学	事後研修					
～事前研修		留学	事後研修							募集・申込期間	参加決定～事前研修	→		
～事前研修など		留学※1												
説明会		出願期間	選考試験・合否発表～事前研修など					留学※1					→	
		留学(1学期間:7～9月頃帰国/1年間:12～3月頃帰国)※1※2										→		
選考試験・合否発表～事前研修など		留学(1学期間:7～9月頃帰国/1年間:12～3月頃帰国)※1※2										→		
		選考試験・合否発表～事前研修など							留学(1学期間:12～1月頃帰国/1年間:5～8月頃帰国)※1※2					→
	説明会	出願期間	選考試験・合否発表～事前研修など					留学(1学期間:12～1月頃帰国/1年間:5～8月頃帰国)※1※2					→	
説明会	エントリー		本エントリー・学内選考	本出願	合否発表～事前研修渡航手続きなど			研修						
チャレンジ型・アクティブ型 春季出願				大トップ型		チャレンジ型・アクティブ型 夏季出願					大トップ型			
		履修条件確認申請(*一部科目のみ)			受講									
			履修登録			実力試験								
受講						履修条件確認申請(*一部科目のみ)				受講	→			
	実力試験								履修登録					
	募集・申込	受講(冬期)		募集・申込	受講(春学期)		募集・申込	受講(夏期)	募集・申込	受講(秋学期)			→	
(後期)	募集・申込	受講(春期)		募集・申込	受講(前期)		募集・申込	受講(夏期)	募集・申込	受講(後期)			→	
(秋学期)			募集・申込	受講(春学期)					募集・申込	受講(秋学期)				

[Pick up!] アジア留学のすすめ

「留学」という言葉から「英語」や「欧米」を連想する方も少なくないと思いますが、近年アジア留学のメリットが注目されています。

アジア留学の特徴は??

著しい経済成長と文化のコントラストを体感できる!



高い教育水準を誇る協定校も多い!



留学費用を圧倒的に抑えることができる!



バディシステム等により、現地の学生とより親しくなることができる!



多国籍・多文化に触れることで自文化やアイデンティティを見つめ直し、異文化への理解が深まる!



マレーシア

- 欧米の大学と提携している教育機関が多く教育水準が高い
- 多民族が共生し、多様な価値観や宗教観に触れることができる。
- 語学学校をもつ大学も多く、質の高い英語教育を低コストで受けることができる。

こんなプログラムがあります!!

- Diversity Voyage
- 語学セミナー
- 協定校語学留学
- 長期留学



タイ

- 東南アジアの経済拠点であり、企業と連携した教育プログラム等も多数実施しており、実践的に学ぶことができる。
- 東洋大学の協定校が多く、様々な大学の選択肢がある。
- 生活面や穏やかな国民性からも日本人が住みやすい。

こんなプログラムがあります!!

- スタディツアー
- 長期留学



韓国

- アジアでも高水準の教育と研究力を誇る大学が多い。
- 政府や大学が留学生誘致に積極的で、独自の奨学金制度をもつ大学もある。
- 文化や生活も日本に近く、現地でもより深い交流が期待できる。

こんなプログラムがあります!!

- 語学セミナー
- 協定校語学留学
- 長期留学

※実施するプログラムは変更になる場合があります。

留学に向けた情報収集

自分に合った留学プログラムを選択するためには、事前の情報収集がとても重要です。留学先の大学の特色、学習内容、所要経費、地域の特徴、参加条件、出願スケジュール等、各種の情報収集を積極的に行い、計画的に準備を進めましょう！

情報収集のステップ

1 どんなプログラムがあるか確認！

まずは、このパンフレットで
どんなプログラムがあるか確認しよう！
スマートフォンでも閲覧可能な、
データ版も配信しています。



2 自分に合ったプログラムを診断！

各プログラムの詳細はHPをチェック！
東洋大学HPのトップページから「国際交流」を選択。



探したい情報に
当てはまる
メニューをクリック！



自分に合ったプログラムを診断できます！

3 留学カウンセリングを利用！

わからない事がある場合、個別に相談したい場合は、
留学カウンセリングをご利用ください。

留学カウンセリング

留学プログラムや奨学金、留学プログラムへ出願の準備や語学学習など「留学」に関するあらゆる疑問・質問に応えます。留学に興味がある、分からない事がある、個別に相談したい時等に活用してください。

詳細はこちらから！

留学カウンセリング・
学生アドバイザー予約



学生アドバイザー

留学経験のある学生が、学生という立場で皆さんの様々な相談に応じます。留学や語学学習の相談だけでなく、海外経験や就活についての相談などにも応じます。予約なしで参加できるイベントを実施することもありますので、気軽に相談に来てください！（左記のQRコード参照）



最新情報を確認したい！

東洋大学公式アプリ

公式アプリ「TOYO-discover」では国際交流に関連するイベントポスターなどを配信しています。また「TOYO-info」のMy設定で「国際交流」「留学」「語学」をプッシュ通知設定しておくとおあなた宛の情報を素早くキャッチできます。

詳細はこちらから！
東洋大学公式アプリ



国際教育センター Instagram

@toyo_language_program

語学学習や留学など最新の情報、役に立つピンポイント英会話等を発信しています。留学中の学生のインスタライブも配信しています！

詳細はこちらから！
国際教育センターInstagram



国際教育センターニュース

東洋大学公式アプリ「TOYO-info」で隔週・金曜日に配信。ご登録いただいた方には、留学フェアや各種説明会、国際交流イベントや語学講座・試験に関する情報をいち早くお届けします。

詳細はこちらから！
国際教育センターニュース
配信登録フォーム



先輩の体験談を聞きたい！

留学レポート

留学から帰国した学生が現地での生活の様子や履修した科目、経験について詳しくまとめたレポートです。留学を希望する学生に向けたアドバイスや実際にかかった費用など、留学に関する「生」の情報を収集することができます。

詳細はこちらから！
留学レポート



BE AMBITIOUS～留学・語学カアップ・就職活動の軌跡～

留学や語学カアップを実現した先輩学生や、それらを経て社会で活躍する卒業生が、どのように取り組み、留学、そして卒業後の進路へ繋がったのか。入学から現在に至るまでの取組を纏めたロードマップです。

詳細はこちらから！
BE AMBITIOUS



説明会に参加したい！

留学フェア・各種説明会

留学フェアは、年に2回開催される語学学習や留学に関心のある方を対象とした情報提供のイベントです。留学経験のある学生実行委員が中心となり説明会やイベントを企画して、参加学生がより簡単に情報収集できるよう運営しています。様々な最新情報を一度に入手できるチャンスです。各種プログラム説明会の開催については、ホームページやInstagramを通じて、随時情報を公開しています。

詳細はこちらから！
留学フェア・各種説明会



短期プログラム

TGL ② 海外学習・留学
TGL ③ TGポイント

※プログラムにより異なる

共創体験型プログラム



- 日本を飛び出し“Diversity(多様性)”を体験することを目的としたプログラムです。
- SDGsに関連する課題の解決策を現地学生と共働で考えます。
- 大学がプログラム費用を負担しているため、学生は渡航費と宿泊費等のみで参加できます。
- 全コースともベテランの研修ファシリテーターが引率するので安心して参加できます。



プログラム期間	夏季・春季休暇期間内の8～11日間(プログラムにより異なる)		
出願資格・時期・方法	【資格】・ 本学の学部生、大学院生であること。 ・ 語学条件は不問。 【時期】 夏季プログラム：4～5月 春季プログラム：9～10月 【方法】 国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認		
単位認定	本学卒業単位に認定申請可(※)	奨学金	なし(大学がプログラム費用を支援済み)

※学部・研究科により取扱が異なるため、所属学部・研究科の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課にお問い合わせください。

〈参考〉2025年度 実施プログラム

実施期間	プログラム	コース	テーマ	研修言語	募集人数	参加費用
夏季 (8～9月)	Diversity Voyage	マレーシア(クチン)	食×多文化共生	英語	各コース 20名	224,000円
	海外スタディツアー	フィリピン(イロイロ)	教育×貧困&幸福×ゴミ問題×歴史&戦争			198,700円
春季 (2～3月)	Diversity Voyage	マレーシア(クチン)	教育×多文化共生			230,000円
	海外スタディツアー	ラオス(ルアンパバーン)	食×サステナブル・ビジネス			294,000円
		フィリピン(イロイロ)	教育×貧困&幸福×ゴミ問題×歴史&戦争			198,700円

※コース、テーマ、参加費用、実施形態(渡航/オンライン)等が変更となる場合があります。

参加したプログラム

2025年度夏季共創体験型プログラム
Diversity Voyage inマレーシア

文学部 東洋思想文化学科 (3年次参加)
本橋 エミリ さん

体験談



「Diversity Voyage」は、コースごとで異なるテーマに向き合い、現地の学生とチームを組んで新たなアイデアを共創していくプログラムです。私が参加したコースは「食 × 多文化共生」というテーマで、約 1 週間チームで街歩きや村でのホームステイなどのフィールドワークに取り組み、そこで学んだことを活かしながら現地の小学校でワークショップの企画・運営を行いました。特に思い出に残っていることは、ホームステイです。宿泊や調理体験など、チーム以外の学生とも協力しながら取り組む活動が多く、参加者全員の仲が一気に深まりました。村の人たちと関わる中で、人の温かさにもたくさん触れることのできた体験でした。

プログラム参加前までは、英語力に自信が無く会話ができるのか不安でしたが、現地の方々は拙い英語でも理解しようとしてくれて、沢山日本語を覚えて話してくれたので、楽しく 1 週間を過ごせました。また、1 日の始まりと終わりに学生全員で集まり、「今感じていること」を発言する時間が設けられており、自身の考えを言葉にすることや、相手の考えを受け止める姿勢なども身に付きました。「自分と向き合いたい」「自分を変えたい」と思っている方にはぜひ挑戦してほしいプログラムです!



協定校等主催短期プログラム



- 本学の海外協定校等が主催する短期プログラムで、主に語学学習や異文化体験を目的としています。
- 英語以外の外国語(中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語等)を学習されている方にもお薦めです。プログラムによっては、語学力に応じて東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」が給付されます。(オンラインプログラムは対象外)

単位認定	コースにより認定申請可	奨学金	コースによりチャレンジ型の給付あり(P.37-38参照)
------	-------------	-----	------------------------------

〈参考〉2025年度 募集プログラム

研修言語	留学先
英語	University of Regina(カナダ)、University of Applied Sciences Upper Austria(オーストリア)、モンゴル日本センター短期インターンシップ(モンゴル)、JENESYS2025ミャンマー交流プログラム、UMAPプログラム(各国)
フランス語	Campus France(フランス)
ドイツ語	マールブルク大学(ドイツ)
韓国語	日韓青少年交流キャンプ(韓国)、釜山外国語大学(韓国)、建国大学(韓国)、成均館大学(韓国)、JENESYS大学生訪韓団(韓国)
中国語	日本大学生訪中団第1陣(中国)、中国石油大学(中国)、日中友好大学生訪中団(中国)、中原大学(台湾)

※東洋大学主催のプログラムではありません。催行されるプログラムは毎年異なります。

短期プログラム

TGL ② 海外学習・留学

※プログラムにより異なる

TGL ③ TGポイント

語学セミナー



- 夏季・春季休暇期間を利用し、本学の海外協定校が運営する大学附属語学学校で語学と異文化を学ぶ初習者向けプログラムです。
- 語学力に応じて東洋大学海外留学促進奨学金「チャレンジ型」が給付されます。

プログラム期間	夏季・春季休暇期間内の3～5週間(留学先により異なる)		
出願資格・時期・方法	【資格】・本学の学部生、大学院生であること。 ・語学条件は不問。	【時期】 夏季プログラム：4～5月 春季プログラム：9～10月	【方法】 国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認
単位認定	本学卒業単位に認定申請可(※)	奨学金	チャレンジ型(P.37-38参照)

※学部・研究科により取扱が異なるため、所属学部・研究科の履修要項を確認のうえ、所属の教務担当課に問い合わせてください。

〔参考〕2025年度 実施コース

実施期間	派遣先国	留学先	研修言語	募集人数	参加費用 夏/春
夏季(8～9月) 春季(2～3月)	アメリカ	カレッジ・オブ・ザ・デザート	英語	各コース 20名	約79万円 / 81万円
	カナダ	トンブソンリバーズ大学 ※夏季のみ			約91万円
	アイルランド	リムリック大学			約84万円 / 83万円
	イギリス	リージェンツ大学ロンドン ※夏季のみ			約83万円
	オーストラリア	サザンクロス大学			約69万円 / 83万円
	ベトナム	FPT大学	韓国語		約39万円 / 43万円
	韓国	韓国外国語大学	中国語		約43万円 / 42万円
	台湾	文藻外国語大学 ※春季のみ			約42万円

※留学先や参加費用は変更となる場合があります。

※参加費用には、プログラム費用、航空運賃、宿泊費、食費(1日1～3食)等が含まれます。(FPT大学は食費を含みません)

参加したプログラム

2025年度夏季語学セミナー
イギリス リージェンツ大学ロンドン

理工学部 機械工学科 (2年次参加)
鈴木 龍之介 さん

私はリージェンツ大学ロンドンに通いました。クラスは多国籍かつ幅広い年齢層のクラスメイトで構成され、授業スタイルはグループワークが中心でした。私のクラスは周りのレベルが高く英語が流暢な学生ばかりでしたが、授業に参加するにつれて苦手なスピーキングに対するハードルを下げることができました。時期的に現地学生との交流はありませんでしたが、昼休みに食堂で多国籍の留学生と一緒に昼食をとることや、お菓子を交換すること等を通じて仲良くなることができました。また、ホームステイ先では温かく迎えていただき、帰宅後はホストファミリーと1日の出来事を話したり、授業で学んだ内容を使って英語を練習するなど、ホームステイという環境を十分に活用することができました。滞在したロンドンには有名な観光地が密集しているため、授業以外でも、観光を楽しんだり、休日には遠出をするなどして充実した時間を過ごすことができました。3週間の毎日が驚きと感動の連続で自分の視野を広げる最高の経験となりました。また、一緒に参加した高い志を持った東洋大学の仲間とも出会うことができました。少しでも参加を迷っている方には、ぜひ参加することをオススメしたいです。

体験談

参加したプログラム

2025年度夏季語学セミナー
アイルランド リムリック大学

国際観光学部 国際観光学科 (2年次参加)
梶原 穂香 さん

私は、アイルランドのリムリック大学に5週間留学しました。授業はレベル別に分けられており、日本人留学生の割合も半分であったため、安心感を持ちながら、学ぶことができました。授業内容はスピーキング中心で、ゲームやディスカッションが多く、日本の授業とは異なって、楽しみながら英語を学ぶことができました。また、授業後には毎日アクティビティが用意されており、ランゲージセンターの学生や他国の留学生などと交流しながら、追加の費用をかけることなく、モハーの断崖をはじめとした多くの観光地を訪れることができました。滞在方法は、ホームステイでしたがホストファミリーもとても親切で、快適に過ごすことができました。渡航前は行動に移すことが苦手な性格でしたが、留学を決めたことをきっかけに自身の弱みを自覚し、積極的に行動できるようになりました。短期間ではありましたが、語学の向上だけでなく、自分自身を成長させることのできる貴重な経験となりました。

体験談

学外留学支援団体主催短期プログラム

- 学外の留学支援団体が主催するプログラムには、語学研修からインターンシップ・ボランティア、異文化体験を目的としたものなど、様々な種類があります。
- 「チャレンジ型」対象のプログラムであれば、語学力に応じて奨学金の受給が可能です。



募集プログラム	国際教育センターホームページを参照 https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/info-studyabroad/scholarshipj/toyo_scholarship/GakugaiChallenge		
単位認定	コースにより認定申請可	奨学金	チャレンジ型の給付(P.37-38参照)

※東洋大学主催のプログラムではありません。催行されるプログラムは毎年異なります。

短期プログラム

TGL ② 海外学習・留学

※プログラムにより異なる

TGL ③ TGポイント

学部主催海外研修プログラム

プログラムの詳細は、各主催学部の教務課へお問い合わせください。

学部名	実施期間	プログラム名	国	研修言語	研修内容・前年度(過年度)実績等	募集時期	参加費用 ※1	他学部生 参加可否
文	9月 (10日間)	海外文化研修 (スイス)	スイス	日本語・ ドイツ語・ 英語	ドイツ語圏からみる多言語国家スイスの文化的多様性を学ぶことを目的に、スイスの歴史と文化、食、宗教、交通など多角的に考察する。また、本学協定校であるチューリヒ大学での交流も予定している。	4～5月	約80万円	×
	3月 (9日間)	海外文化研修 (タイ)	タイ	日本語・ 英語	チュラロンコン大学での現地教員による英語での仏教やタイ文化に関する講義を受講するほか、現地学生と英語によるディスカッションを行う。史跡、文化施設等の視察や瞑想体験を予定している。	10月	約40万円	×
経済	3月 (12日間)	海外経済研修Ⅰ：中国	中国	日本語・ 英語・ 中国語	中国経済および文化を現地にて体験することを目的に、現地の大学での中国経済・社会・文化に関する講義の受講、現地企業や工場などの視察、世界文化遺産の見学等を実施。	9～10月	約45万円 (前年度実績)	○
	9月 (13日間前後)	海外経済研修Ⅱ：米国 (ハワイ大学マノア校)	アメリカ	日本語・ 英語	ハワイ大学の中でも中核的な位置付けであるマノア校にて70時間以上の英語での学修を行い、経済・文化・環境に対する理解を深めることを目的にフィールドトリップなどを実施。	4～5月	約65万円 (前年度実績)	○
	3月 (12日間前後)	海外経済研修Ⅲ：欧州 (ドイツ・マールブルク大学、 フランス・ストラスブール大学、 パリ)	ドイツ・ フランス	日本語・英語・ ドイツ語・ フランス語	現地大学教授による経済学その他の特別講義を受講するとともに、現地学生との交流会を実施。また、施設見学やグループ毎の自主研修なども行い、ヨーロッパの経済、社会、文化、歴史などを体験的に学習。	9～10月	約60万円 (前年度実績)	○
経営	8月 (2週間)	海外経営研修 (オックスフォード大学・ ハートフォード校)	イギリス	英語	夏季休暇中に2週間(8月下旬-9月中旬)オックスフォード大学ハートフォードカレッジにて講義を受講しながら、ビジネス英語、イギリス経済とビジネスに関する知識を学ぶ研修プログラム。2025年度は経営学部教員2名が引率し、学生18名が参加した。	4月	約90万円 (予定)	○
法	8月 (2～3週間)	夏季英語音声学セミナー (ロンドン大学)	イギリス	英語	ロンドン大学にて英語音声学の知識と技術を身につけて、音声コミュニケーション能力の向上を目指すセミナー「SCPEJ」(UCL Summer Course in English Phonetics)を受講します。「SCPEJ」は1世紀に及ぶ伝統を誇り、毎年約100名の参加者が世界中から集まります。期間中は、ロンドンの文化の中心であるウェストエンドにあるロンドン大学の学生寮に滞在します。	4～5月	約95万円 (予定)	○
	2～3月 (3～4週間)	ドイツ語学研修 (バイロイト大学)	ドイツ	ドイツ語	異文化理解力とドイツ語力向上を目的としたプログラム。日程の最初は、バイエルン州の州都ミュンヘンで、州政府、州裁判所、ミュンヘン大学、バイエルン王国宮殿、ノイシュヴァンシュタイン城などを見学する。その後、バイロイトに移動し、バイロイト大学の語学講座を受講する。修了するとヨーロッパ言語共通参照枠A2の認定を受けることができる。バイロイトは旧東ドイツとの国境にも近く、歴史探訪プログラムも豊富に用意する。	9～10月	約60～ 70万円	○
社会	夏季・春季 休暇中 (8～21日間) (予定)	国際社会体験演習 (海外コース)	派遣先により 異なる	派遣先により 異なる (主に英語)	国際社会学科1年生を対象とした、現場立脚型のグローバルシティズンシッププログラムの海外コース。多文化共生や多様性の推進・活用を実践する公共機関、企業、大学等と連携して国際社会のフィールドワーク、現地当事者との討議、多文化共生企画の創案を軸とする実践的な現場教育を実施。	他学部・ 他学科への 募集なし	約30～ 50万円	×
	11月 (12日間)	国際社会プロジェクト演習 インドネシア・ フィールドスタディ	インドネシア	英語	インドネシアにて、エビ養殖池やエビ加工・輸出企業等を通じ、国際商品であるエビの生産と日本におけるエビの流通・消費の実態を明らかにし、日本人とインドネシアの方々との繋がりを(グローバルイゼーション)を学ぶ。また、インドネシアの複数の文化圏を訪れ、インドネシアにおける文化・社会の多様性や多文化共生社会の実態を学ぶ。	1月	約30万円	×
	11月 (9日間)	国際社会プロジェクト演習 パプアニューギニア・ フィールドスタディ	パプアニューギニア	英語	パプアニューギニアの首都近郊の農村、首都ポートモレスビーで現地実習を行う。現代の地球環境問題についての理解を深めるためには、都市部と村落部の両方の人々の生活環境とその変化を丹念に観察する必要があること、その観察で得られた気づきをグローバル経済の動向と関連付けて理解する必要があることを学習する。	1月	約50万円	×
	春季 休暇中 (10日間)	犯罪心理学の視点から 司法・医療・産業の現場を 学ぶ海外研修プログラム	アメリカ	英語	シアトルにおいて司法機関を視察することにより、犯罪という過酷な社会現象を社会心理学の学びをベースに、グローバルな観点から学習。さらに、グローバル・キャリアをにらんだ企業研修のプログラムを通じて、ボランティアも体験予定。本研修での学びを通して、「異文化環境における課題解決能力」の強化を目指すグローバル人材として、学生が成長することを目的とする。	未定	約75万円	○
国際	5週間 ※学年・コース により異なる	Short Intensive Program (SHIP) / 海外英語実習	マレーシア・ フィリピン・ カナダ ※学年・コース により異なる	英語	国際地域学科では、海外の大学等の外部研修機関において5週間の短期集中英語実習プログラムを実施しています。英語力の向上を目指すとともに、異文化環境でのコミュニケーション能力を高めることを目的としています。	3Q実施 コースは5月、 春休み実施 コースは9月 を予定	40万円～ 70万円 ※前年度実績	×
	夏季/ 春季 休暇中 (11～15日間) ※コースにより 異なる	国際地域学研修(海外)	タイ・ マレーシア・ イタリア 他	主に英語	異文化理解力の向上やフィールドワークの技法の習得を目的とし、教員の引率・指導のもと、各派遣先地域における課題について学生が主体的にフィールドワークを行う。2025年度はタイ・イタリア・カンボジアで現地派遣を実施した。	コースにより 異なる	約20～ 60万円	×

学部名	実施期間	プログラム名	国	研修言語	研修内容・前年度（過年度）実績等	募集時期	参加費用 ※1	他学部生 参加可否
国際	夏季／ 春季 休暇中	SFS (Student-led Field Study) (海外)	タイ・北欧・ 韓国	渡航先により 異なる (主に英語)	異文化理解力の向上やフィールドワークの技法の習得を目的とし、多様な経歴を持つ教員の指導のもと、学生たちのみで各派遣先地域へ外出し、フィールドワークや現地大学生・現地住民との交流を行う。2025年度は韓国・タイで現地派遣を実施した。	夏季実施コース： 春学期履修 登録期間中 春季実施コース： 秋学期履修 登録期間中	約15～ 50万円	×
国際観光	8～9月/ 2～3月 (2～3週間)	夏季・春季 インターンシッププログラム	派遣先により 異なる	派遣先により 異なる (主に英語)	海外のホテルなどの現場で実際に働くことで、今まで顧客として企業が提供するサービス等を利用していた立場から、インターンシップを通じて提供側の視点を持つことができます。実際に働くことで身に着けられるコミュニケーション力や問題解決能力の成長に加え、その国独自の文化・労働慣習などを体験することができます。	4～5月 (夏季) 10～11月 (春季)	約25～ 50万円	×
	8～9月/ 2～3月 (11～13日間)	国際観光学研修 (ECOFESTA)	毎年4月 に発表 (タイ・ オーストラリア ハワイ・ 台湾 他)	派遣先により 異なる (主に英語)	国際観光学部では、国際観光学研修(ECOFESTA)を実施しています。この研修は、海外諸国の都市・地域に赴き、社会や文化に深く関わる観光資源および観光開発について理解を深め、語学力の向上と共に国際的な視野を養うことを目的とした学部独自のプログラムです。また、長期留学ならびにインターンシップ参加への準備も担います。	コースにより 異なる	約35～ 60万円	×
ライフ/福祉社会	2月 (10日間)	ネパール研修	ネパール	英語・ ネパール語	参加学生がアジア諸国に点在する貧困地域に向き、貧困の現状と対策についての知識を深めることを目的とする。2026年度はネパールを主たる活動先として当地で支援活動を行っている諸団体(国際機関、NGO/NPO等)による講義のほか、現地大学生との共同による貧困や災害に関わる社会調査及びその発表会等を行う予定である。	6～9月 (予定)	約30万円	○
	8月 (6日間)	韓国研修	韓国	英語・ 韓国語	福祉施設・関連機関(社会福祉館、特別養護老人ホーム、保育所、障害者スポーツセンター、精神障害者クラブ/ハウス等)への訪問を通じ海外における福祉事情に直接触れ、福祉の考え方や支援の在り方に対する理解を深めることを目的とする。また、現地大学の学生との交流会を実施し、福祉に対する考え方や社会的課題について意見交換を行うことで、日韓の福祉の在り方を多角的に学ぶ。	5～6月	約20万円	○
ライフ/健康スポーツ科	2月 (9日間)	カンボジア研修	カンボジア	英語・ フメール語	健康スポーツ指導者や教員を目指す学生を対象に、カンボジア唯一の中学・高校の体育教員養成校である国立体育スポーツ研究所(NIPES)で、現地学生とそれぞれの国の健康スポーツの課題について研究発表を行うほか、体育の模擬授業やグループディスカッション等による交流を通じて、アジアにおける健康スポーツ、保健体育に関する多様な現状、認識の差異について理解を深める。	9月	約25万円	×
	3月 (9日間)	インドネシア研修	インドネシア	英語・ インドネシア語	本学と提携関係にあるバリ島のヒンドゥー大学(UHN)健康ヨガ学科と共同で、本学学生のみを対象にしたバリの伝統ヨガの資格取得講座を開講し、その知識や技術の習得を目指す。滞在中にはUHNの学生との交流、バリ島の伝統音楽やバリ舞踊の実習、世界遺産訪問等を通じて、バリの伝統文化やヒンドゥー教に対する理解を深めるとともに、異なる価値観を有する他者を理解し、コミュニケーションを図るグローバルなセンスを養う。	7月	約20～ 25万円	×
	9月 (約1週間)	ドイツ研修	ドイツ	英語・ ドイツ語	ドイツのスポーツの中でも、スポーツビジネスを中心とした研修として実施する。研修地はケルンを中心とし、その他の都市を予定している。研修前には渡航に向けてドイツの基礎的情報について学ぶことを含めた事前学習を行い、また、研修後もグループワークなどを含めた事後学習を行うことで、研修での体験を自身の今後の学生生活に活かせるようなフィードバックを行う予定である。	5月	約55万円	×
理	2～3月 (2週間)	チュラロンコン大学研修	タイ	英語	タイ全土で最も歴史が古い大学であるチュラロンコン大学で、タイ文化の理解及び都市問題やコミュニティ開発、建設事情について、講義や様々な現場の調査を通じて理解を深める。2025年度は19名の学生が参加し、国際的視野を持ち、専門分野で活躍するために必要な英語力の会得とアジア圏の生活や文化を学ぶ機会となった。	7～10月	約29万円	×
総務	2～3月 (3週間)	カリフォルニア州立大学 研修	アメリカ	英語	授業と現地の生活において英語に触れ続けることにより、英語で自発的に意思疎通する能力を養うことを目的とする。2025年度は16名の学生が参加し、カリフォルニア州立大学ペーカースフィールド校において、アメリカ人講師による授業およびアクティビティを通じ、英語力や英語学習へのモチベーション向上、異文化体験による国際的な視野会得の機会となった。	5～7月	約58万円	○
食	8月 (約2週間)	タイ研修	タイ	主に英語	タイの食・農関係の研究をリードするカセサート大学をはじめとする教育・研究機関では、食・農分野に関する英語研修や実践的な学修、関連施設の視察等を行い、フードシステムへの理解と専門分野における英語運用能力を養う。さらに、タイ国内の農村地域において、環境配慮型農業や地域資源を活用した農業の取組に触れる体験学習を通じ、持続可能なフードシステムのあり方を国際的な視野で体験的に学ぶ。	4～5月	約35万円	×

※1 参加費用等に変更が生じる場合があります。 ※世界情勢の不穏等により、プログラム内容の変更や、プログラムが中止・延期となる可能性があります。

文：文学部 経済：経済学部 経営：経営学部 法：法学部 社会：社会学部 国際：国際学部 国際観光：国際観光学部

ライフ/福祉社会：ライフデザイン学部/福祉社会デザイン学部 ライフ/健康スポーツ科：ライフデザイン学部/健康スポーツ科学部 理：理工学部 総務：総合情報学部 食：食環境科学部

中期プログラム

TGL ② 海外学習・留学

※プログラムにより異なる

TGL ③ TGポイント

協定校語学留学



- 本学の海外協定校が運営する大学附属語学学校へ留学し、語学を集中的に学びます。
- 参加時の語学力は不問ですが、所定の語学基準を満たす学生には奨学金が給付されます。(P.37-38参照)
- 留学中の学籍は「在学」となるため休学する必要はなく、卒業要件を満たせば最低修学年限での卒業が可能です。(※) (留学中も東洋大学の学費を通常通り納入する必要があります。)

プログラム期間	1学期間(3~6ヶ月間)
派遣先国	カナダ、オーストラリア、イギリス、アイルランド、マレーシア、フランス、韓国など
出願資格・時期・方法	<p>【資格】・出願時において、本学の学部1~4年生であること(大学院生は不可)。 ※学部4年生については、留学時に本学の学部在籍予定の者。 ・語学力は不問(一部コースは語学要件あり)。</p> <p>【時期】春学期留学：留学する前年の9月上旬(2027年度春学期留学の場合は、2026年9月上旬) 秋学期留学：留学する年の2月上旬(2027年度秋学期留学の場合は、2027年2月上旬)</p> <p>【方法】国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認</p>
留学中の学籍	在学
単位認定	留学先大学の修得単位を本学卒業単位に認定申請可(※)
奨学金	協定校語学留学奨学金および海外留学促進奨学金「アクティブ型」(P.37-38参照)

※卒業要件や単位認定については、所属学部の履修要覧を確認のうえ、所属の教務担当課へお問い合わせください。

2026年度派遣募集実績(参考)

実施期間	派遣先国	留学先	研修言語	募集人数	参加費用
春 (2~8月頃)	カナダ	バンクーバーアイランド大学	英語	各留学先 10名程度	約200~270万円
		マニトバ大学			約170~230万円
ブロック大学		約190~270万円			
秋 (8~3月頃)	オーストラリア	ディーキン大学			約150~280万円
		ウーロンゴン大学			約160~300万円
約3ヶ月/6ヶ月	イギリス	リージェンツ大学(3ヵ月のみ)			約240万円
	アイルランド	ダブリンシティ大学			約220~290万円
	マレーシア	サンウェイ大学(3ヵ月のみ)			約100万円
	フランス	マリー・エルイ・パストゥール大学(春学期のみ)	仏語	約160~230万円	
	韓国	誠信女子大学(語学堂は共学)	韓国語	約80~120万円	

※留学先や参加費用は変更となる場合があります。

※2027年度春・秋学期留学の募集プログラムについては、協定校語学留学ウェブサイトに掲載される「募集要項」をご確認ください。

参加したプログラム

2025年度秋学期協定校語学留学
カナダ バンクーバーアイランド大学

国際学部 国際地域学科
O.Yさん(2年次秋学期参加)

体験談



協定校語学留学を選んだ理由は、語学を学ぶだけでなく、異文化交流を経験したかったからです。語学留学は語学のクラスにネイティブの学生がいないというデメリットがある反面、英語圏以外からの学生が沢山います。そのような環境に身を置くことで、将来について考える貴重な経験ができるのではないかと思います。

授業に関しては、私は2つのクラス(Listening・Speaking / Reading・Writing)に所属しました。これらの授業では、語学だけでなく、主体性をもって発言することの大切さを学びました。クラスは、私の20年の人生で一番楽しく、居心地の良いものでした。そのように感じた一番の理由は、自分が自分らしくいられたからだだと思います。たとえば授業中の発言で間違えたとしても誰も気にしておらず、先生だけでなく生徒が突然ホワイトボードの前に立って文法の説明を始めるなど、先生と生徒と一緒に授業を作っていく光景が、カナダでは日常でした。私はそのような環境に刺激を受け、間違いを恐れず発言する力を得たと感じています。現地では日本語ボランティアも行い、現地学生との交流にも力を入れました。

また、私はフィリピン人のご家庭にホームステイをしました。一緒に料理をしたり、週末には隣の市やバンクーバーまで連れて行ってくれるなど、私のことを家族の一員として接してくれる、とても優しく家族仲の良いご家庭でした。

留学を迷っている方は、絶対に行くことをお勧めします。旅行とは違う、長く滞在することで感じられる現地の人の温かさや異文化に、世界観が変わること間違いなしです。ぜひ勇気を出して一歩踏み出してみてください。



長期プログラム

TGL ② 海外学習・留学

※プログラムにより異なる

TGL ③ TGポイント

長期留学



- 留学先大学の正規科目の履修・修得を目的として、本学の学生交換協定大学もしくは学生交換コンソーシアム加盟大学へ留学します。
- 留学支援団体が提供するプログラムや、個人で出願する大学へ留学する場合も、条件を満たせば長期留学プログラムの対象となります。
- 留学先の授業料は、免除型と支払型があります。(留学先大学により異なる)
- 留学期間に応じて本学授業料相当額の奨学金が給付されます。また、グローバルリーダー型奨学金、トップ大学型奨学金へのチャレンジも可能です。(P.37-38参照)
- ブリッジプログラム(語学履修科目+学部正規科目)での留学も可能です。
- 留学中の学籍は「在学」となるため休学する必要はなく、卒業要件を満たせば最低修学年限での卒業が可能です。(※) (留学中も東洋大学の学費を通常通り納入する必要があります。)

プログラム期間	1学期間または2学期間(1年間)	留学中の学籍	在学
出願資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願時において本学学部生、大学院生であり、所定の学業成績(GPA)を修めていること。 ※学部4年生及び大学院生については、留学時に本学の学部または大学院に在籍予定の者。 ・ 留学意欲が十分にあり、留学先で生活・学習ができる語学能力を有する者。 ※語学能力及びGPAについては留学先大学により異なるため、出願する年度・時期の募集要項を必ず確認すること。 ・ 学内で開催する本プログラム説明会に参加した者。 	出願時期	第Ⅰ期(2027年春出発) : 2026年7月上旬 第Ⅱ期(2027年春・秋出発) : 2026年11月上旬 第Ⅲ期(2027年秋出発) : 2027年2月下旬 ※日程は変更になる場合があります。 詳しくは各期の募集要項をご確認ください。
		単位認定	留学先大学の修得単位を本学卒業単位に認定申請可(※)
出願方法	国際教育センターホームページ掲載の募集要項を確認	奨学金	給付あり(P.37-38参照) (交換留学奨学金・認定留学奨学金/ グローバルリーダー型奨学金・トップ大学型奨学金)

※卒業要件や単位認定については、所属学部・研究科の履修要覧を確認のうえ、所属の教務担当課へ問い合わせください。

ブリッジプログラムとは…

1年間の留学のうち、前半の1学期間で語学を学習し、2学期目で学部正規科目を履修するプログラムです。「希望する大学の語学要件には届かないけれど、専門科目(正規科目)もしっかりと学習したい」「最初から正規科目を履修するのは不安なので、語学力の強化とセットで留学したい」という学生にお薦めのプログラムです。

ブリッジプログラムを提供している大学については、長期留学ウェブサイトに掲載されている「協定校ファクトシート」をご確認ください。また、留学支援団体を通して留学する場合、更に多くの選択肢があります。

正規科目履修プログラム

学部正規科目を履修(1学期目)



学部正規科目を履修(2学期目)

ブリッジプログラム

留学先大学附属の語学学校にて語学科目を履修(1学期目)

各大学の学部正規科目履修のための条件をクリア

学部正規科目を履修(2学期目)

※ブリッジプログラムは、留学期間の間に学部正規科目を履修・修得することで、交換留学奨学金／認定留学奨学金の受給対象となります。

留学出発前・帰国後研修について

長期留学に参加する際、留学出発前および帰国後に複数回の研修を行っています。出発前には、留学への物理的な準備はもちろん、心構えや目標設定、留学中にやっておいた方が良い事、留学とキャリア、危機管理等について学ぶ場を設けています。また、留学経験者に直接話を聞くことができる機会を設け、より充実した留学にするためのサポートを行っています。帰国後の研修では、留学経験のキャリアへの活かし方について学びます。

休学留学

本学を休学して外国の大学等に留学した場合、留学先で修得した単位を本学の単位として認定することができます。単位認定を行うためには、休学前に申請をする必要があり、実際に単位が認定されるのは復学後となります。

単位認定の対象となる留学先(機関)

学位授与権を持つ大学(学部学生のみ2年制大学および附属語学学校を含む)および附属学校。学位授与権を有さない大学や民間の語学学校は単位認定の対象になりません。

留学期間

休学期間を超えない範囲とする。
※原則として連続する2セメスタ(1年間)を超えて休学することはできません。

必要な手続き

休学手続きを行う前に、国際教育センターへ留学機関等に関する届出を行う必要があります。手続き等の詳細については、本学ホームページを参照してください。



長期留学のパターン

留学先や履修スタイル、留学先の授業料の支払い有無により様々な留学のパターンがあります。

留学先

- 本学の協定校
- 学生交換コンソーシアム加盟大学
- 留学支援団体を通じて留学先を選定
- 個人で留学先を選定

履修スタイル

- 正規科目のみ履修
- ブリッジプログラム

留学先の授業料

- 免除
- 自己負担

留学先	履修スタイル	留学先の授業料(1学期目)	留学先の授業料(2学期目)
本学の協定校(Aタイプ※)	正規科目のみ履修	免除	免除
	ブリッジプログラム	自己負担(語学学校の授業料) (※一部の大学は免除となる場合あり)	免除
本学の協定校(Bタイプ※)	正規科目のみ履修	自己負担	自己負担
	ブリッジプログラム	自己負担(語学学校の授業料)	自己負担
学生交換コンソーシアム加盟大学	正規科目のみ履修	免除 (※一部の大学は自己負担となる場合あり)	免除 (※一部の大学は自己負担となる場合あり)
留学支援団体を通じた留学 または 個人で留学先を選定	正規科目のみ履修	自己負担	自己負担
	ブリッジプログラム	自己負担(語学学校の授業料)	自己負担

奨学金制度については、
P.37-38をチェック

※Aタイプ：留学先の授業料は免除、Bタイプ：留学先の授業料は自己負担 ※1学期のみの留学も可能です。その場合は、正規科目のみを履修します。

学内募集時期

募集時期により出願できる大学が異なります。特に、第Ⅱ期募集の春出発と第Ⅲ期募集の秋出発の留学は、出願できる大学数が少ないため注意が必要です。

募集時期	出発学期	本学の協定校	学生交換コンソーシアム加盟校	留学支援団体・個人
第Ⅰ期(7月上旬頃)	春	○	○	○
第Ⅱ期(11月上旬頃)	春	×	×	△
	秋	○	○	○
第Ⅲ期(2月下旬頃)	秋	△	×	○

長期留学に向けたロードマップ

長期留学は事前計画・準備が非常に重要です。いつから、どれくらいの期間、どこで何を学びたいか…考えることがたくさんあります。また、長期留学に参加するには学内選考で「派遣候補者」として内定を得ることが必須です。学内選考の出願時には志望先大学が定める語学要件をクリアした語学スコアを取得していることが必要のため(各大学の語学要件は協定校ファクトシート(P.30参照)で確認可能、自分の留学希望時期から逆算して、東洋大学での出願時期といつまでに語学スコアを取得する必要があるかを確認して、計画的に語学試験を受験していきましょう。あわせて、東洋大学での成績(GPA)も非常に重要で入学時から留学直前までの成績が対象となります。長期留学に参加しても4年間で卒業するために、1年生のうちから計画的に単位を取得していきましょう。長期留学は早目の準備・計画が成功の秘訣です!(本学での履修計画等については所属学部の教務担当課へ確認してください。)

■(例)3年生の秋学期から1年間長期留学を希望する場合

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年	入学	第Ⅰ期募集説明会	留学フェア	春学期定期試験	語学セミナー・短期プログラム参加		第Ⅱ期募集説明会	2年生の秋学期からの留学を希望する場合、ここまでスコアが必要!	秋学期定期試験	第Ⅲ期募集説明会		
2年			留学フェア				第Ⅱ期募集説明会	第Ⅱ募集出願・一次選考	二次選考	派遣候補者としての内定可否決定	渡航前オリエンテーション(複数回)	留学予定先大学への出願
3年		就職活動の準備も!	ビザ取得	滞在先確保	航空券等渡航手続き		留学開始(※)				留学中	留学中も就職・キャリア支援室利用可能(p32)
4年	留学中		留学終了(※)	帰国後、就職先内定事後研修			東洋大学・秋学期開始		留学経験を活かして留学フェアの実行委員や留学アドバイザー、ECZスタッフになって後輩学生をサポート!			卒業

※留学開始・終了時期は、留学先大学によって異なります。

長期留学体験談

留学先国 **アメリカ**

留学先大学

**カリフォルニア州立大学
ドミンゲスヒルズ校**

文芸部 国際文化コミュニケーション学科
長岡 里桜 さん (2年～3年次参加)

「人種のサラダボウル」の中で長期留学！

【留学前】 アメリカ/カリフォルニアへの長期留学を選んだ理由は、温暖な気候と豊かな多様性に惹かれたからです。1年間生活することを考えたとき、温暖な気候は自分にとって重要な要素であり、年間を通して過ごしやすいカリフォルニアは理想的な環境でした。また、以前参加した語学セミナーでのアメリカ滞在が自分の中で大きな経験となり、再びこの国で学びたいと強く思うようになりました。

【留学中】 カリフォルニアは「人種のサラダボウル」とも呼ばれるほど多様な文化や価値観がそれぞれの個性を保ったまま共存しています。その環境で学ぶ中で、周囲と違う考えを持つことが否定されない雰囲気を実感し、自分の意見を持ち、それを発信することへの抵抗がなくなりました。留学先の大学ではディスカッション中心の授業が多く、完璧な英語であるかよりも、自分の考えを伝えようとする姿勢が重視されていました。留学先の大学では専攻に関係なく幅広い授業を履修でき、フィナンスやメディアリテラシー、映画など多様な分野を学びました。分野を越えて学ぶことで視野が広がり、物事を多角的に考える力が養われたと感じています。その中でも、特に印象に残っている科目は「Media & Society」というメディアリテラシーを学ぶ授業です。この授業では、メディア分析を通してメディア産業の構造や主要なプレーヤーについて理解を深め、情報を批判的に読み取る力を身につけることを目的としています。クラスは20～25名ほどで留学生はおよそ半数が現地の学生という環境の中、ニュース記事が本当に正しい情報かをグループで検証するアクティビティやクイズ、グループプレゼンテーションなどが頻繁に行われました。週2回の授業は課題も多く非常に密度の高いものでした。扱われる内容はアメリカのメディアや政治を前提としたものが多く、理解が難しいと感じる場面もありましたが、その分、最も多くの知識と学びを得られた授業だったと感じています。留学は自分自身を見つめ直し、変化を受け入れるきっかけとなる経験です。迷いがあるとしても、少しでも挑戦したい気持ちがあるなら、その思いを大切に一步踏み出してほしいと思います。



在学生ヘッドバース

留学中、新しい環境に対して過度に構えることなく、自分から行動する姿勢を保っていたことで生活や人間関係で大きな困難を感じることはありませんでした。一方で、授業内容をより深く理解する上で、アメリカの社会や政治、メディアに関する前提知識の不足を感じる場面がありました。その際は、関連するニュースや資料を自主的に調べたり、ルームメイトがみんなアメリカ人だったため実際にこの国に住んでいてどう思っているのかなど聞いたり、授業外で理解を深めようとしていました。また、フィナンスの授業では日本の税制度や投資の普及度などについて質問されたり、ルームメイトから日本の社会や政治について聞かれることもありました。留学前に英語力の向上だけでなく、現地の時事や社会背景についても目を通してあげれば、学修面でさらに余裕を持てたと感じています。



留学先国 **フランス**

留学先大学

ストラスブール大学

経営学部 経営学科

西村 有人 さん (3年～4年次参加)

フランスで経営戦略を考える

【留学前】 「今まで一度も訪れたことのない国で自分を試したい」と考え、フランスを留学先を選びました。その上で、「経営学」を学べる大学をリストアップして比較しました。最終的な決め手は「非常に多国籍な学生構成」と「2つの国文化が融合した国際都市」です。歴史的背景から異なる文化が共存する環境での生活や勉強は非常に有意義な留学になると思い、留学先をストラスブール大学に決めました。

【留学中】 授業は英語履修者向けのコースを選択しました。日本の大学とは異なり、1コマが3から4時間と非常に長く、勉強量の多さや集中力の維持に当初苦労しましたが、90分ごとにある15分間の「コーヒープレイク」が支えとなりました。友人とコーヒートを片手に講義内容を復習したり、課題の準備をしたりと、単なる休息以上の価値がありました。

授業は実践的な形式が多く、特に「国際消費者行動論」では1セメスターかけて一つのプロジェクトに取り組みました。グループを一つの会社に見立て、海外製品のフランス市場展開を立案するものです。現地の街頭調査や店舗リサーチを行い、文化背景や購買プロセス、市場との相性を多角的に分析しました。「経営としての利益」と「現地への文化的影響」という美利と意義の両面から戦略を練り上げた経験は、リアルなデータから答えを導き出す実践形式ならではの難しさと奥深さを実感するものでした。またフランスならではの授業として「ブドウとワインの基礎知識」のクラスを履修しました。この授業でも、実際にワイナリーを訪れテイスティングを行いながら食とのペアリングを議論するなど、単に座って講義を聞くだけではない授業が多くありました。逆に、試験は数時間の論述が中心です。英語での専門用語を理解し、考えを書く必要があります。満点を取るのが難しいフランスの評価システムの中で、自分なりに理解し、友人と寮内の勉強スペースが閉まる夜遅くまで勉強し続けたことは、今ではかけがいのない思い出です。留学では、寮生活、大学生活、勉強など多くの場面で友達に支えられることがありました。その支えがあったからこそ、「最高だった」と感じられる留学になったのだと思います。



在学生ヘッドバース

欧州では多くの国で現地の言葉が異なるため、現地の言葉を話すことが必要となります。選航前に仏語での挨拶やお礼など基本的な表現は事前に学んだものの仏語の学習に十分な時間を割くことができませんでした。実際に現地では仏語を使ってみると、相手にうまく伝わらないという問題に直面し、仏語を話すことに対して抵抗感や挫折感を覚えました。一方で、現地の言葉を話さずに3か月の長期留学を行うことは難しいと感じ、留学先で仏語の語学授業も履修しました。留学中に現地の言葉を学ぶことは必須ではないかもしれませんが、学んだことによってフランスにいる友達と今では仏語で会話したりすることもできています。留学中は現地の言葉を読むという経験は留学期間中だけではなく、その後も生かすことのできる自信となります。ぜひ現地の言葉にも積極的に挑戦してほしいと思います。



留学先国 **タイ**

留学先大学

シーナカリンウィロート大学

国際観光学部 国際観光学科

守谷 暁東 さん (3年次参加)

授業で実践型フィールドワーク

【留学前】 所属ゼミでの活動をきっかけに、将来的に地域創生へ関与したいという想いが強くなりました。その中で、自然と観光の関わり方を学ぶ事が将来に役立つのではないかと考え、自然を強みとする地域が多いタイでサステイナブルツーリズムを学べるシーナカリンウィロート大学への志望を決めました。

【留学中】 留学先の授業は「参加型・グループワーク」といった特徴があり、「受け身・個人ワーク」の授業が多い日本とは真逆に近い授業スタイルでした。また、フィールドワークを実施する授業も多く、机の上の知識にはならない仕組みづくりがなされていました。実際に「ラグジュアリーホテル経営・ラグジュアリーホスピタリティ論」の授業では、バンコク市内にある高級ホテル・レストランを訪れ、「経営者陣から話を聞く・実際にサービスを受ける・グレードの高い部屋を訪れ、低いグレードとの違いを検証する・食料調達」などホテルの裏側の見学を行ったり、「自然観光・サステイナブルツーリズム論」では地方の自然観光地を訪れ、バギーや動物と触れ合うなどの体験型アクティビティを体験したり、現地ホテルのサステイナブルへの取り組みの聞き取り、自然や文化財保護に向けた取り組みを市町村のトップから直接聞くなどのフィールドワークを行うことができました。

イナブルへの取り組みの聞き取り、自然や文化財保護に向けた取り組みを市町村のトップから直接聞くなどのフィールドワークを行うことができました。授業内の討論では、サステイナブルに関する各国の取り組みを共有し、タイ国内の場所毎に「どの様な取り組みを実施する事が適切か？」を議論する事ができました。「自然保護状況・観光推進度・予算・観光資源規模」などがそれぞれ異なるため、全く同じ取り組みを実施する事が難しく、また現地住民の協力体制なども問われる事から様々な課題が交差し、議論が白熱した事を覚えています。また現地の学生、他国からの留学生など、同じ学生でも思いや文化背景の違いから意見が異なることもあり、日本で得た知識を活用しながら、東南アジア圏・EU圏の学生と共に討論を重ね、実際の事例で検証していくことができたことは大きな経験となりました。私が考える留学の良さは、異文化交流は勿論、年代や職業などの垣根を越え、留学生として対等につながる人間関係にあると思います。国を跨いで全く別の考え・立場の人間と時間を共有する事は自らの価値観などをアップグレードする上で貴重な経験でした。



在学生ヘッドバース

自分の留学は大学3年次だったため、就職活動と同時に並行で進めなければならず、非常に大変でした。1年生のうちからIELTSなどの語学準備のほか、就職活動に関する下準備を進めておく事をすすめます！



留学先国 **台湾**

留学先大学

中国文化大学

法学部 法律学科

関口 貴大 さん (4年次参加)

法学部×中国語で留学=希少性「自分だけの強み」

【留学前】 私が台湾への留学を決めた理由は、東洋大学で学習した中国語を使って、現地の学生と一緒に学びたいと思ったからです。もちろん英語も重要ですが、英語圏への留学は層が厚く「上には上がいる」という感覚がありました。一方で、法学部の学生が中国語を習得し、漢字文化圏の法制度や社会を直接学ぶことは、将来的な「希少性」や自分だけの強みになるのではと考えていました。

また、私は法律を専攻しており、現代の台湾がかつての日本による統治やその後の民主化を受けて、どのような法制度を構築しているのかについても現地で学びたいと思っていました。身近な隣国でありながら、実はその実態をよく知らない「台湾」という存在に対して、純粋な知的好奇心が湧いたのも大きな理由です。中国文化大学は日本語教育に力を入れており、日本語を学ぶ学生が多い大学です。少々大きですが、これからの日台関係において重要である民間交流の一翼を担いたいという思いもありました。

【留学中】 私が最も印象に残っているのは、現地の憲法の講義です。特に、政党内部のガバナンスにおいても厳格に民主的な手続きを求めている点は、法学部生として非常に興味深く、日本の制度との違いを実感する貴重な機会となりました。講義と並行して歴史資料館や総統府へ足を運び、台湾の現代史や民主化への道のりの重みを肌で感じました。日本から近く、ニュースでも頻りに台湾ですが、現地で歴史的背景を深く学ぶ中で、自分がいかに表面的な知識しか持っていなかったかを痛感しました。交流面では、留学先の日本語学科で、台湾人学生と日本人留學生との交流の機会を設けてもらったことがとても印象に残っています。学生同士で何を行うか話し合っ決めて、食事やボードゲーム、豚汁作りなどを楽しみながら中国語や日本語で交流することができました。

在学生ヘッドバース

このパンフレットをご覧になっている皆さんも、今は不安な気持ちがあるかと思いますが、私も全く同じです。法学部から、しかも英語ではなく中国語を履修言語として長期留学にする学生は非常に珍しく、周囲にロールモデルが少ないことに心細さを感じたからです。そんな私からお伝えしたいのは「完璧を目指さなくても大丈夫」ということです。私が中国語に出会ったのは大学に入學した4年前のことで、今でも会話に難いと感じる瞬間はあります。しかし、大切なのは間違いを恐れずにその場を楽しむことだと思います。長期留学の出願前までの中国語の勉強方法は基本的には大学の「中国語」の授業をメインに据えており、毎回の授業内容を復習して確実にすることを習慣にしました。特別な教材に手を広げるよりも「大学」という質の高い授業を頑張ることが、自分にとっては一番の近道だったと感じています。



協定校一覧

下記の協定校の情報は、2026年度派遣募集時の情報です。

出願要件などを含む最新の情報は「協定校ファクトシート」で確認してください。

- 春から学年暦が開始する大学
- 秋から学年暦が開始する大学
- ★ ブリッジプログラムを提供する大学

北南米

大学名	学年暦	ブリッジ型
アメリカ		
ウイノナ州立大学	秋	
ウェスタン・ケンタッキー大学	秋	
ウェストテキサスA&M大学	秋	
オーガスタナカレッジ	秋	
カリフォルニア州立大学チャンネルアイルランド校	秋	
カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	秋	★
カリフォルニア州立大学ベイカーズフィールド校	秋	
カリフォルニア州立大学モントレーベイ校	秋	★
カレッジ・オブ・ザ・デザート	秋	
カレッジ・オブ・ニュージャージー	秋	
ケント州大学	秋	★
クイーンズ大学シャーロット校	秋	
ジョンソン・アンド・ウェールズ大学	秋	
ステッソン大学	秋	
チャタム大学	秋	
テキサス大学ダラス校	秋	
テネシー大学ノックスビル校	秋	
ニューヨーク州立大学ブロッポート校	秋	
ネブラスカ大学カーニー校	秋	★
ノースアラバマ大学	秋	★
ノースイースタン州立大学	秋	
ノースウェストミズーリ大学	秋	
ハートウィックカレッジ	秋	
ハワイパシフィック大学	秋	
ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ	秋	★
フォックス・バレー・テクニカル・カレッジ	秋	★
プレスビテリアン・カレッジ	秋	
ミズーリ大学セントルイス校	秋	
メリヴィル大学	秋	
モンタナ大学	秋	★
リンゼイウィルソン大学	秋	
ルイスクラーク州立大学	秋	★
カナダ		
エドモントン・コンコルディア大学	秋	
クワントレンポリテクニク大学	秋	★
ダグラスカレッジ	秋	★
トンプソンリバーズ大学	秋	
ブロック大学	秋	★
レイクヘッド大学	秋	★
ブラジル		
カンピーナス大学	秋	
サンパウロ大学	秋	
メキシコ		
モンテレイ大学	秋	

ヨーロッパ

アイルランド		
ダブリンシティ大学	秋	
リムリック大学	秋	
イギリス		
エジンバラ大学	秋	
カーディフ大学	秋	
ランカシャー大学	秋	
ノーサンブリア大学	秋	
ヨークセントジョン大学	秋	★
リージェンツ大学ロンドン	秋	
イタリア		
サレント大学	秋	
トリノ大学(法学部)	秋	

フィレンツェ大学(法学部)	秋	
フィレンツェ大学(経済&経営学部)	秋	
ヴェネツィア・カフォスカリ大学	秋	
ボローニャ大学	秋	
オーストリア		
アッパーオーストリア応用科学大学	秋	
ウィーン経営・コミュニケーション応用科学大学	秋	
ザルツブルク大学	秋	
オランダ		
HZ応用科学大学	秋	★
アムステルダム応用科学大学 (Faculty of Applied Social Sciences and Law)	秋	
アムステルダム応用科学大学 (Faculty of Business and Economics)	秋	
アムステルダム応用科学大学 (Faculty of Communication and Creative Business)	秋	
サクシオン応用科学大学	秋	
テオ応用科学大学	秋	
フォンティス応用科学大学 (School of Human Resource and Management & Psychology)	秋	
ロッテルダム応用科学大学ビジネススクール	秋	
スイス		
ルツェルン大学	秋	
スペイン		
デウスト大学	秋	
ヴィック大学・カタロニア中央大学	秋	
ドイツ		
ヨハネス・グーテンベルク大学マインツ	秋	
パイロイト大学	秋	
マールブルク大学	秋	
ミュンヘン応用科学大学	秋	
BSPビジネス&ロー経営法応用科学大学	秋	
ノルウェー		
トロムソ大学	秋	
ハンガリー		
ブダペストメトロポリタン大学	秋	
フィンランド		
ヤムク応用科学大学	秋	
ハーガ=ヘリア応用化学大学	秋	
フランス		
ストラスブール大学	秋	
ストラスブール大学経営大学院(EMS)	秋	
ストラスブール大学政治経済学研究所(IEP)	秋	
ナント大学	秋	
パリ・カトリック学院	秋	
パリ・シティ大学	秋	
マリー・エールイ・パストゥール大学	秋	★
リール大学	秋	★
レンヌ第1大学(経営大学院)	秋	
グループIGENSIA	秋	
EDCパリビジネススクール	秋	
ブルガリア		
聖クリメント・オフリツキ・ソフィア大学	秋	
ベルギー		
トマスモア応用科学大学	秋	
リエージュ大学	秋	
ヴァイヴス応用科学大学	秋	
リトアニア		
ヴィルニウス大学	秋	
ルーマニア		
ブカレスト経済大学	秋	
トルコ		
中東工科大学	秋	

東アジア

韓国 (基本学部2年生から応募可能)			
仁荷大学	春		
建国大学	春		
国民大学	春		
大邱大学	春		★
東国大学	春		
韓南大学	春		★
円光大学	春		★
釜山外国語大学	春		
漢陽大学	春		
韓国外国語大学	春		
世宗大学	春		
成均館大学	春		★
台湾			
義守大学	秋		
国立中興大学	秋		
実践大学	秋		
静宜大学	秋		
中原大学	秋		
中国文化大学	秋		
天主教輔仁大学	秋		
東海大学	秋		
文藻外語大学	秋		
中国			
華東師範大学	秋		
上海大学	秋		
ノッティンガム大学寧波校	秋		
山西大学	秋		
華北理工大學	秋		
香港中文大學深圳校	秋		
山東大学	秋		
上海外国語大学	秋		
上海對外貿易大学	秋		
西安外国語大学	秋		
太原科技大学	秋		
大連東軟信息学院	秋		
大連外国語大学	秋		
大連海事大学	秋		
嶺南大学	秋		
渤海大学	秋		

中国海洋大学	秋	
中国人民大学	秋	
鄭州大学西亜斯國際学院	秋	
北京語言大学	秋	
北京理工大学	秋	
暨南大学	秋	
香港都会大学	秋	
マカオ		
マカオ科技大学	秋	

中央・東南アジア

インドネシア		
ガジャマダ大学	秋	
ダルマプルサダ大学	秋	
ウズベキスタン		
ウズベキスタン世界言語大学	秋	★
タイ		
シーナカリンウィロート大学	秋	
タマサート大学	秋	
チェンマイ大学	春	
チュラロンコン大学	秋	
泰日工業大学	秋	
プラパー大学	秋	
ベトナム		
FPT大学	秋	
ベトナム銀行学院	秋	
マレーシア		
マラヤ大学	秋	
テイラーズ大学	秋	
ノッティンガム大学マレーシア校	秋	
マレーシア国民大学	秋	

オセアニア

オーストラリア			
ウーロンゴン大学	春		★
カーティン大学	春		★
サザンクロス大学	春		★
サンシャインコースト大学	春		★
シーキュー大学	春		★

大学ごとに出願要件が異なります。
必ず最新の「協定校ファクトシート」で確認してください。

一例

大学名	語学要件 (2026年度派遣)		GPA
	正規科目履修	ブリッジプログラム	
カリフォルニア州立大学 ドミンゲスヒルズ校(アメリカ)	TOEFL iBT 61, IELTS 5.5	IELTS 5.5	3.1
カーティン大学(オーストラリア)	TOEFL iBT 68, IELTS 6.0(each section min.6.0)	IELTS 5.5	2.9
義守大学(台湾)	TOEFL ITP 527, TOEFL iBT 87, IELTS 5.5, TOEIC 785	—	2.9



出願要件は学内出願時点で満たしている必要があります。



GPA(4.3満点中)は学内出願時に要件を満たしていても、学内出願後に志望大学の要件を下回った場合は留学できませんので注意してください。

協定校ファクトシート

協定校ファクトシートはExcel形式で作成されており、フィルター機能などを活用して効率的に協定校を検索することができます。



協定校情報 (2026年度派遣)						本語で履修する場合			
大学コード	国名(英名)	国名(和名)	大学名(英名)	大学名(和名)	TOEFL ITP	TOEFL iBT	Availability of TOEFL iBT	IELTS(O verall)	IELTS (each section min)
US24	USA	アメリカ合衆国	California State University, Dominguez Hills	カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校	—	61	Yes	5.5	—

学生交換コンソーシアムとは？

学生交換コンソーシアムとは、大学連合ネットワークを表します。

東洋大学はUMAPとISEPの二つの学生交換コンソーシアムに加盟しているため、東洋大学が直接協定を結んでいる大学だけではなく、学生交換コンソーシアムに加盟している大学も長期留学の留学先として選択することができます。(学内選考を通過後、各学生交換コンソーシアム内でも別途選考が行われます。)

UMAP (University Mobility in Asia and the Pacific)

UMAP(ユーマップ)とは、アジア・太平洋地域における高等教育機関の学生・教職員の交流促進を目的として設立された団体で、同地域の単位互換による学生交流を進めています。



- 授業料免除型と負担型があり、UMAPでの選考時に複数(3校まで)大学を志望できます。
- 東洋大学の協定校が少ないアジア・太平洋地域の大学が多数加盟しているため、同地域への留学の選択肢が広がります。
- 授業は英語(+現地語)で行われ、比較的生活費の安い国・地域で勉強することができます。

<http://umap.org/>



ISEP (International Students Exchange Programs)

ISEP(アイセップ)とは、世界各国の加盟校間で学生交換留学を推進する非営利法人の全世界的なコンソーシアムです。

- ISEPでの選考時に複数(10校程度)大学を志望できます。
- ISEP加盟校へ留学する場合、宿舎費・食費(一律)に加えて、ISEP出願料、プレースメント費、保険料等がかかります。



<https://www.isepstudyabroad.org/>



留学先国 **フィンランド**

留学先大学 **東フィンランド大学**

社会学部 国際社会学科
三好 亜美さん (3年~4年次参加)

留学体験記

ISEP留学の魅力

【留学先をISEPに決めた理由、ISEPで良かったところ】自分が希望していた条件「フィンランドで社会学を学びたい」に合う大学が、出願時には、東洋大学の協定校になく、学べる留学先を探していました。ISEPを調べたところ、ISEPは選択肢が非常に豊富で、自分が学びたい分野や学びたい場所の幅が広く、自分の条件に合う大学が見つかりました。さらにISEPはサポート体制が充実しており、滞在先を探すのに困っていた時には、ISEPが留学先大学との間に入ってサポートしてくれたので、知らない土地での生活に不安を感じていた私にとって大きな安心感がありました。

【留学前】 私がフィンランドを留学先として選んだ最大の理由は、卒業論文の研究のためです。東洋大学でジェンダー学の授業を受けた際に、フィンランドの育児休業制度について学び、日本とは全く異なる仕組みで、男女が平等に育児や家事に参加できる制度であることがとても印象に残りました。そのため、実際に育児休業を取得した人々に話を聞き、その経験をもとに卒業論文を書きたいと考え、フィンランドへの留学を決めました。また、日本と比べてジェンダーに関する授業が豊富であることも理由の一つです。学びたい分野に集中して取り組める環境は、私をより深くその分野へ引き込み、多くの知識を身につけることができた1年となりました。

【留学中】 留学を通して自分が成長したと感じている点は「度胸」です。私は性格的に内向的な部分があり、人の輪に入って一緒に行動することがあまり得意ではありませんでした。しかし、知らない土地で知り合いがゼロの状態にもかかわらず、自分の性格を理由に行動しないことは、今後の生活にとって良くないと感じ、人とつながりを作ろうと努力しました。その一つとして、ディスカッションやプレゼンテーションのある授業を選び、人と交流する機会を積極的に持つようにしました。特に「Introduction to Sociology」という授業では、さまざまな社会学的概念が自分の国や地域とどのように共通しているのか、あるいはどのように異なっているのかをテーマにディスカッションを行い、異なる国の学生と意見を交わすことができたことは、とても興味深いものでした。他国の文化や価値観を、インターネットではなく、その国の人から直接聞ける経験は非常に新鮮で多くの発見がありました。そのため、この授業は毎回、自分の関心の幅がさらに広がる貴重な時間となっていました。

また、留学中は、学校主催の集まりやスポーツ観戦、ボランティアなどにも積極的に参加しました。留学先大学から交換留学生向けに母国語教室を開いてみないかと勧められた際には、「知り合いがいらないからこそ恥ずかしくないし、挑戦してみよう」と思い、日本語教室を開き、多くの国の学生と関わる機会を得ることができました。このような経験を通して、この1年間で自ら挑戦の機会をつかみにいく度胸が身についたと感じています。



在学生へアドバイス

私にとって、この長期留学は大きな「資産」だと思っています。留学という経験があったからこそ、将来必ずできることがあると確信しています。社会人になってからも1年間海外に行くことは、年々社会的なハードルが低くなってきているのではないかと感じています。そのため「いつでも行ける」「英語が完璧に話せるようになってから行こう」と考える人も少なくないと思います。しかし、学生だからこそ持っている柔軟性や行動力を最大限に発揮できるのは、今しかありません。現地で拙い英語ながらも友達を作る経験や、新しいことに挑戦する経験、一人で知らない場所へ行ってみる経験など、今だからこそできることがたくさんあります。だからこそ、留学に行きたい、海外で生活してみたいと考えている人には、ぜひ躊躇せずに挑戦してほしいと思います。その経験は、きっと将来の自分にとって大きな資産になるはずですよ。

留学支援団体とは？

下記は本学が提携する留学支援団体で、本学協定校またはコンソーシアム加盟校以外の大学への留学をサポートするサービスを提供しています。これら団体のプログラムで留学する場合も、長期留学として出願が可能で、

個人で留学手続きを行う場合に比べ、留学に必要な様々な手続きをスムーズに行うことができ、豊富な留学プログラムを展開していますが、留学先の授業料は学生負担となります。

SAFスタディ・アブロード・ファウンデーション
日本事務局



日本スタディ・アブロード・
ファンデーション



海外留学推進協会
(Study Abroad Association)



M E C
(オーストラリア・ニュージーランド留学)



中・長期プログラム

TGL ② 海外学習・留学

※プログラムにより異なる

TGL ③ TGポイント

長期海外インターンシップ




「長期海外インターンシップ」は、約1学期間、海外の企業やNPO等でインターンシップを行うプログラムです。異文化環境で働くリアルな体験を通じて、グローバルコミュニケーション能力、問題解決力、リーダーシップ、外国語運用能力、グローバルな視野など様々なスキルと経験が身に付きます。

協定機関での長期海外インターンシップ

- 本学の協定機関を通しての参加のため、個人では参加出来ないプログラムです。
- 教育的観点を重視し、インターンシップを通して国際社会で活躍できる人材の育成を目的としたプログラムです。



プログラム	ワシントンセンター (TWC)	モンゴル・日本人材開発センター
内容	グローバルリーダーの育成を目的とした選抜型インターンシッププログラム。アメリカの首都、ワシントン D.C. の公的機関、NPO、企業などで就労体験を行うことに加え、著名人による授業を聴講し、国際的感覚を養います。	モンゴル国立大学の付属機関であり、国際協力機構 (JICA) と国際交流基金 (JF) の支援を受け、運営されている機関。国際協力、日本語教育、ビジネス交流等を通して、モンゴルと日本の懸け橋となるような経験が出来ます。
プログラム期間	8月下旬～12月上旬 (約4か月)	8月～1月 (約5か月)
出願資格	① 本学の学部生で、参加時に18歳以上、学部2年生以上であること ② 最低限のPCスキル (Word/Excel/PowerPoint) を有すること ③ GPA3.0以上の学業成績があることが望ましい ④ 心身ともに健康で、留学先の受け入れ状況を事前によく調べ、準備を怠らず進められること。 ⑤ 英語力 (TOEIC750点以上の英語力は必須)	① 本学の学部・大学院生で、参加時に18歳以上、学部2年生以上であること ② 最低限のPCスキル (Word/Excel/PowerPoint) を有すること ③ GPA3.0以上の学業成績があることが望ましい ④ 心身ともに健康で、留学先の受け入れ状況を事前によく調べ、準備を怠らず進められること。 ・語学力不問
出願時期・方法	【時期】1月上旬 学内プレントリー 【方法】国際教育センターホームページより出願	
研修言語	英語	日本語・英語
留学中の学籍	在学 / 休学	
単位認定	学部により異なる ※所属学部の履修要覧を確認の上、単位認定の対象となるか所属の教務担当課に問い合わせてください。	
参加費用	約250～300万円	約50～70万円
奨学金	東洋大学海外留学促進奨学金「アクティブ型」(P. 37～38 参照)	
参照URL	https://twc.edu/programs/academic-internship-program 	https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/internship_volunteer/longterm#h.6p29k82niaa 



その他の長期海外インターンシップ・プログラム

- 約1学期間、海外の企業やNPO等でインターンシップを行うプログラム。高い語学力とリーダーシップ力が求められるプログラムから、海外の日本企業で日本語を使って参加できるプログラムまで様々。
- 以下の提携機関等を通して個人で出願、手配を行い、異文化環境で働く経験を通して、行動力やコミュニケーション能力、問題解決力など貴重なスキルの向上が期待できます。

主催機関・企業	SAF 日本事務局	タイガーモブ株式会社
プログラム期間	8月中旬 - 9月下旬出発～11月下旬 - 12月中旬	8月～3月までの間の3か月間以上
出願資格：時期・方法	① GPA3.0/4.3 程度の学業成績があることが望ましい。 ② 最低限の PC スキル (Word / Excel / PowerPoint) を有すること。 ③ 心身ともに健康で、留学先の受け入れ状況を事前によく調べ、準備を怠らず進められること。 ④ 以下の提携機関等を通してインターンシップで用いる言語はもちろん、現地の公用語を事前に学習すること。 ※各プログラムの参加資格要件は別途確認してください。	
研修言語・出願要件	英語・韓国語	日本語・英語
留学中の学籍	在学 / 休学	
単位認定	学部により異なる ※所属学部の履修要覧を確認の上、所属の教務担当課に問い合わせてください。	
参加費用	プログラムにより異なるため、各自確認	
奨学金	東洋大学海外留学促進奨学金「アクティブ型」(P. 37～38 参照) ※本奨学金の対象となるには条件があります。募集要項をよく確認の上、手続きを進めてください。	
参照URL	https://japan.studyabroadfoundation.org/ 	https://www.tigermov.com/ 

※その他対象プログラムは、国際教育センターウェブサイトを確認。
※東洋大学主催プログラムではありません。催行されるプログラムは毎年異なります。

中・長期留学と就職活動

TOYOUサイト

3年次の秋学期から中・長期留学を目指す学生は多いですが、就職活動への影響を恐れて諦めてしまう学生も少なくありません。しかし、事前に計画を立ててしっかり準備すれば、留学で得られる貴重な経験を就職活動に活かすことも可能です。



【参考】長期留学(3年次秋学期に留学開始)と一般的な就職活動のスケジュール

※2026年3月卒業生のスケジュールです。



留学経験者を対象とした就職イベントに参加しよう

留学経験者を対象とした就職イベントは国内外で開催されており、特にグローバル企業は積極的に参加しています。早くから企業と接触できるチャンスですので、留学先授業と両立可能なイベントを探してみましょう。例年、海外で開催される最大級の合同企業説明会は11月(2025年度実績)にボストンで行われるキャリアタス主催の「ボストンキャリアフォーラム(BCF)」です。日本でも、東京キャリアフォーラムが夏と冬の2回実施されます。(2025年度実績)なお、各イベントでは時間的制約のある留学経験者に対し当日は選考面接(面談)も行われています。夏に留学する場合、留学経験がまだ浅い段階でこれらのイベントに参加することになるため、**出発前**に十分に対策を練ることが重要です。

主な就職フェア

キャリアフォーラム
(主催：Career-tasu, Inc.)



Career in Japan・Japan Career Fair
(主催：マイナビ国際派就職)



留学に持って行くといいもの

- ✓ **履歴書**
(大学指定のもの【※データ、紙ともに生協にて取扱い】)
※日系企業から手書きの履歴書を求められるケースがあります。
- ✓ **証明写真**
(スピード写真は不可 3×4cmのもの【データ版も用意】)
※海外ではちょうど良い大きさの写真を手に入れることに苦労しがちです。
- ✓ **リクルートスーツ**
※黒または紺のスーツ。
- ✓ **就職活動対策本**
(SPI等の筆記試験対策、業界地図など)
※大半の日系企業は、筆記試験を採用しています。筆記試験対策は短期間では効果があがらないため、早いうちから対策しておきましょう。
※東洋大学図書館で契約している電子ブックの中にも「就職活動」に関わる書籍が公開されているので活用しましょう。
<https://sites.google.com/toyo.jp/ebook>



長期留学 留学先国 **マレーシア** | 留学先大学 **マレーシア国民大学**

国際学部 国際地域学科
岡 翔和 さん(3年次参加)

体験談

留学と就職活動を成功させる秘訣は「計画と目標」!

【留学前】 留学中は就職活動に制約が生じると考え、留学が決まる前の2年次から、興味のある業界について調べ始めました。当時から将来は国際協力で携わりたいという思いがあり、自身の技術やスキルを生かして社会課題の解決に貢献できる、技術系の職種を志望していました。渡航前の3年次春学期には、短期インターンシップや企業説明会に参加し、さまざまな業界での適性を検討しました。留学先としてマレーシアを選んだ理由は、「人とは違う、サバ/バル感のあるユニークな留学をしたい」「経済成長の力強さを肌で感じられる環境で生活してみたい」「JICAの支援が現在も続く国で暮らしてみたい」「多民族国家であり、イスラーム教を国教とする国で、ディープな文化体験をしたい」と考えたからです。

【留学中】 3年次の10月から長期留学が始まりました。留学期間中は、現地での生活や体験を9割、就職活動を1割と位置づけ、学業や日常生活に重点を置いて過ごしました。将来的に海外で活動する可能性が高いと考えていた中で、学生という立場で現地に溶け込み、生活できたことは非常に貴重な経験となりました。また、現地で多くの人に顔を覚えてもらう工夫として髪色を金髪にし、現地学生や他国からの留学生と積極的に交流しました。その結果、異文化環境への適応力やチャレンジ精神、困難な状況でも前向きに行動する「生き抜く力」を身につけることができました。

留学中の就職活動については、一般的な就職情報サイトや東洋大学の就職情報サイトを活用し、志望企業の情報収集や採用スケジュール、周囲の就職活動の動向を確認していました。

【留学後】 帰国した3月頃から、本格的に就職活動を開始しました。帰国後は、大学の就職・キャリア支援室の個別面談などのサポートを活用しながら、自身の強みや経験を面接用・志望動機用に整理し、改めて自己理解を深めました。他の学生と比べると就職活動の開始時期は遅れていましたが、留学中から志望企業の動向を調べていたため、落ち着いた採用選考に臨むことができました。

面接では、留学中の具体的なエピソードを通して、自身がどのように課題を分析し、それを行動につなげたかというプロセスを重視して説明しました。異文化環境下でのグループワークでは、意見の対立が生じた際に感情的な衝突で終わらせるのではなく、論点を整理し、合意に向けた対話を重ねました。そうした経験から、環境が変わっても応用可能な課題解決力や適応力を身につけたことを、具体例とともに伝えました。

その結果、6月頃には複数社から内定をいただき、その中から情報通信技術分野におけるODA事業を手がけるIT企業への入社を決めました。青年海外協力隊のOBが多く在籍する職場環境の中で、多様な価値観や経験に刺激を受けながら、国内外で活躍できる人材へと成長し、将来的にはJICAの専門家として国際協力で携わることを目標としています。

在学生へアドバイス

留学は、語学や学問を学ぶだけではなく、籍地に立たされた時に打開する力や、様々な人や状況に対して許容できるようになる力を養います。また、どんなに難しい事でも、挑戦を楽しみながら取り組むマインドを与えてくれました。



留学・海外研修プログラム参加時の安全・危機管理

東洋大学では、留学・海外研修プログラムへ安心して参加できるよう、安全・危機管理に関する以下の支援を行っています。なお、支援内容はプログラムによって異なりますので、詳細は参加を希望するプログラムの案内等をご確認ください。

海外留学保険・J-TAS24時間電話サポートサービス

国際教育センターや各学部・研究科が主催するプログラムを中心に、海外旅行保険「学研災付帯海外留学保険」および「J-TAS24時間電話サポートサービス」への加入を推奨しています（一部プログラムでは必須）。「学研災付帯海外留学保険」は学研災に付帯されているものであり、疾病や救済者費用、留学生賠償責任を充実させたものです。「J-TAS24時間電話サポートサービス」は、医療相談のみならず海外生活全般における「よろず相談」を電話（日本語対応可）で行うことが可能です。

外務省「たびレジ」、「在留届」への登録

留学・海外研修プログラムの参加者には、外務省海外安全情報配信サービス「たびレジ」および「在留届」への登録を推奨しています（一部プログラムでは必須）。同サービスに登録することにより、外務省から留学・研修先の現地情報に関するメールを受信できるようになり、渡航前の準備や滞在中の安全管理等に活用することができます。

詳細はこちらから▶

外務省ホームページをご参照下さい

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>



渡航前 安全・危機管理オリエンテーション

留学・海外研修への参加が決定した方を対象に、安全・危機管理に関するオリエンテーションを実施しています。オリエンテーションでは、過去に実際に発生したトラブル事例に基づく講義などを行い、渡航前の適切な準備や留学・研修先での安全な学修を支援しています。

東洋大学海外安全マニュアル

学生の皆さんが海外で安全に生活できるように、海外で気を付けるべきこと、事前に知っておくべきこと等を「東洋大学海外安全マニュアル」として纏めています。「自分の身は自分で守る」。留学に参加する皆さんご自身が危機管理意識を高めることが重要です。

「自分の身は自分で守る!!」海外で安全に生活するためのワンポイント情報

■ パスポートを紛失したら?

- ① J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
- ② 最寄りの警察署に盗難・紛失届を提出し、証明書を受け取る。
- ③ 大使館または領事館でパスポートの再発行をする。
※万が一の時のために、パスポートのコピーとパスポート用の写真は準備しておくこと!

■ クレジットカードの盗難、紛失の場合

- ① クレジットカード会社へ連絡し、利用停止の手続きをとる。
(不正に使用される恐れがあるため、一刻も早く利用停止にすること!)
- ② J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。

■ 病気やケガの場合

- ① J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
- ② サポートデスクで、最寄りの病院の予約等を行ってくれるので、その指示に従い病院にかかる。※緊急の場合は、現地の人の指示で病院へ行き、その後J-TASサポートサービスへの連絡でもOKです。

■ 気持ちが落ち込む場合

- ① J-TAS24時間電話サポートサービスに連絡する。
- ② 海外健康電話相談サービスで、専門のカウンセラーに相談することが可能。
- ③ 無理をせず休んだり、誰かに相談したり、1人で抱え込まないことが重要。

■ 大麻、ドラッグの危険性について

海外では、大麻が合法である地域もあり、身近に吸引機等を目にすることもあります。しかし、大麻は国際条約で禁止薬物として規制されていますので、「自分はやらない」という強い意思を持って、その場から立ち去ることが重要です。また、飴や飲み物にドラッグや睡眠薬が入っていて、犯罪に巻き込まれるという手口もあるため、十分注意してください。

一方で、麻薬等禁止薬物を取引した場合の刑罰が、終身刑や死刑になる国もあります。知らない人から荷物を預かるなど、麻薬トラブルに巻き込まれないよう細心の注意が必要です。

世界情勢と留学実施可否について

東洋大学では、学生の留学中における安全確保の観点から、外務省危険情報/感染症危険情報等に基づくガイドラインを設け、プログラム実施可否判断を行っています。これにより、やむを得ず留学中止となった場合は、それまでに発生した準備のための費用や、返金されないプログラム費用は、すべて自己負担となります。

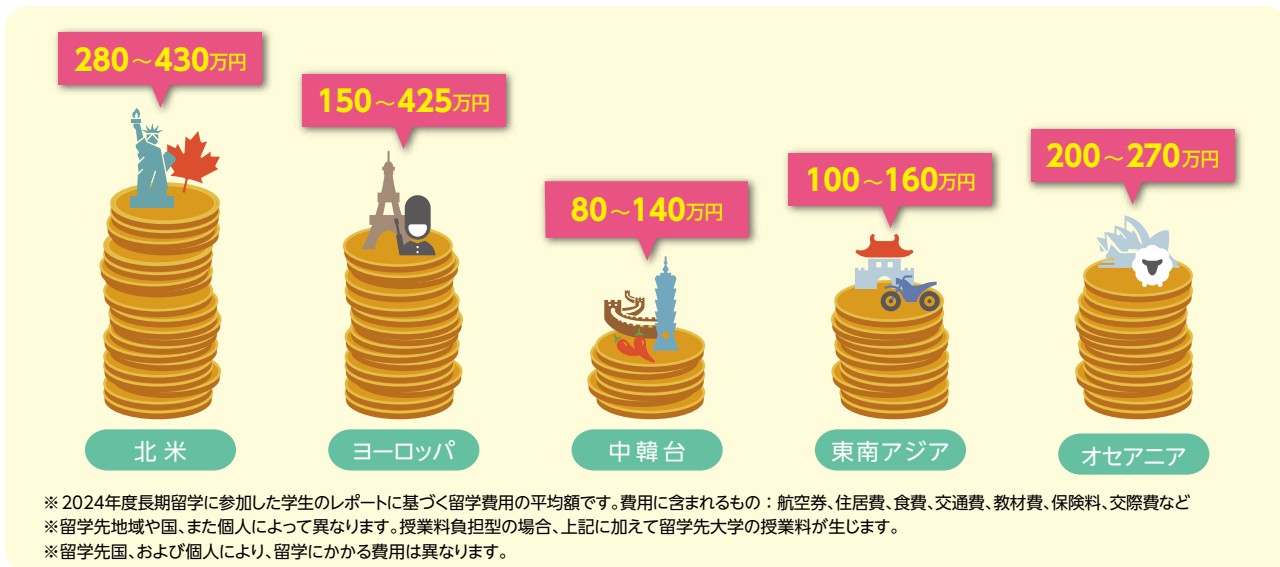
留学中に、滞在先国・地域の情勢が変化することもありますので、留学する皆さんが現地の最新情報を良く調べ、危機管理意識をもって行動することが大変重要です。

留学にはいくらかかる？

留学計画にあたり、必要な費用を計算することはとても重要です。プログラムやエリアによって費用が大きく異なります。「留学レポート」など、過去の参加学生の情報を参考にしながら資金計画を立てましょう。

また、コロナ禍や、世界経済の状況等の影響で留学の必要経費が以前よりも高騰しています。留学先で不測の経費が発生する場合がありますので、余裕をもった資金計画を立てることが重要です。

長期留学約1年間の留学費用目安(エリア別)



留学総額 ※留学先国、および個人により、留学にかかる費用は異なります。

CASE 1 長期留学 アイルランドに10か月、授業料免除型(Aタイプ)で留学する場合

合計 **265万円**



CASE 2 中期留学(協定校語学留学) アイルランドに6か月、語学留学する場合

合計 **308万円**



CASE 3 短期留学(語学セミナー) アイルランドに5週間、語学留学する場合

合計 **95万円**



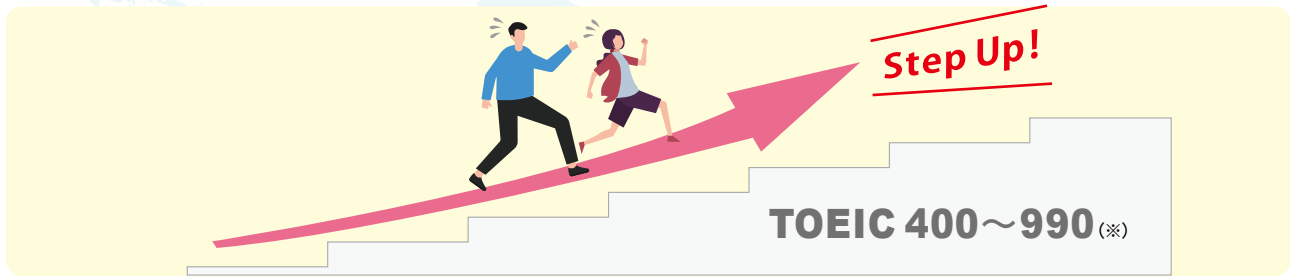
東京都独自の海外留学支援制度「東京グローバル・パスポート」

「東京グローバル・パスポート」とは、東京と日本の新たな未来を創造するグローバル人材の育成を目的とした、東京都による海外留学支援制度です。本制度では、海外の高等教育機関で行う探究活動に対して手厚い支援が受けられ、世界を舞台にした主体的な学びを強力に後押しします。支援対象は、現地での「探究活動」が含まれる28日以上1年以内の留学計画です。対象となる学生は、生計維持者が都内に1年以上在住している日本国籍者であることなどの要件があり、他の奨学金との併願も可能です(併給は不可)。興味のある方は、以下のURLまたはQRコードよりご確認ください。



URL: https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/info-studyabroad/scholarshipj/offcampus_scholarships/TokyoGlobalPassport

東洋大学の留学支援のための奨学金を使うと、自己負担額はどのくらい？



	TOEIC400~495	TOEIC500~545	TOEIC550~665	TOEIC670~785	TOEIC790~860	TOEIC865~940	TOEIC945~990
チャレンジ型	70,000円	70,000円	120,000円	220,000円	300,000円	300,000円	300,000円
アクティブ型		250,000円	350,000円	420,000円	500,000円	500,000円	500,000円
グローバルリーダー型					1,200,000円	1,500,000円	1,500,000円
トップ大学型						3,000,000円	3,000,000円

※ TOEIC以外の語学試験でも申請、受給可能です。詳細はP37~38をご確認ください。

CASE 1 長期留学 長期留学奨学金を受給してヨーロッパに10か月留学したら…

2024年度入学 国際観光学部1部学生の奨学金 78万円	実負担 265-78= 187万円
--	------------------------------------

CASE 1 長期留学 グローバルリーダー型奨学金(150万円)を受給してヨーロッパに10か月留学したら…

TOEIC865点以上で 150万円	実負担 265-150= 115万円
------------------------------	-------------------------------------

CASE 2 中期留学 協定校語学留学奨学金+アクティブ型(42万円)を受給し協定校語学留学でアイルランドに6か月間参加したら…

協定校語学留学奨学金 国際観光学部1部学生の 奨学金 19.5万円	TOEIC 670点で アクティブ型奨学金 42万円	実負担 308-19.5-42= 246.5万円
--	---	---

CASE 3 短期留学 チャレンジ型を12万円受給し語学セミナーでアイルランドに5週間参加したら…

TOEIC 550点で チャレンジ型奨学金 12万円	実負担 95-12= 83万円
---	----------------------------------

〈海外留学促進奨学金「グローバルリーダー型(150万円)」受給〉

留学先国 **イギリス** 留学先大学 **カーディフ大学**

国際学部 グローバル・イノベーション学科
久保 陽志 さん (2年~3年次留学参加)

留学を通して自分と世界を知る

【留学前】私は、幼い頃から音楽やドラマを通じて海外に憧れを持ち、いつか英語を使って世界中の人と交流したいと思っていました。高校卒業に際して、国際交流が盛んな東洋大学への入学を決めました。長期留学を決めたきっかけは、実際に別の国に住んで、今までとはまったく違う異文化の中で生活することによって、自分の価値観を広げていきたいと思ったからです。留学や奨学金の選考には、語学力や大学の成績(GPA)が不可欠です。私は「好き」を原動力に、英語学習や大学の授業を楽しみながら夢中で取り組みました。その結果、希望の大学への派遣だけでなく、光栄なことにグローバルリーダー型奨学金の受給生としても選出していただき、大きな自信を持って準備を進めることができました。

【留学中】イギリスのカーディフ大学のBusiness Schoolに2学期間留学し、マネジメントやマーケティングなどを学びました。現地では学生の学習支援が非常に充実しており、教授達は学生に寄り添った授業を提供してくださり、さまざまな資料や学習ツールへのアクセスなど、質の高い学びにつながりました。成績に関しては、期末の課題やテストで成績がつくものが多かったため、計画的に勉強する力が試されました。一方、生活面では「お湯が出ない」「キッチンが汚い」といった海外ならではのトラブルに直面しました。しかし、そのような環境で工夫してよりよい生活を目指し、乗り越えた経験は、アカデミックな学び以上に、私の「生きる力」を鍛えてくれたと感じています。

【留学後】長期留学の真価は、帰国後にあると感じます。人それぞれの収穫があると思いますが、私は、「自分にとって何が大切で、どんな人生を歩みたいか」が明確になったことでした。日本での生活に戻り、イギリスでの日々と比較する中で、自分に合った生活スタイルや、将来どんな仕事をしたのかについて、改めて考えるようになりました。異なる価値観に触れたことで、日本にいただけでは気づけなかった多くの発見がありました。異文化の中に身を置いたからこそ、さらに自分らしさを持つようになったと感じます。今後はこの留学で得た学びを生かし、自分らしいキャリアと人生を歩んでいくことが目標です。そして、成長した自分で、いつかまたイギリスを訪れたいと思っています。

在学生へアドバイス

「留学＝ハードルが高い」と感じている人も多いかもしれませんが、一番大切なのは「海外に行きたい!」という純粋な気持ちです。私自身、「英語が好き」というワクワクする気持ちが、日々の学習や奨学金獲得への行動につながりました。東洋大学には皆さんの挑戦をサポートする制度が整っています。ぜひ自分の心が向く方向に、全力を尽くしてみてください!



留学・海外研修プログラムのための奨学金



学内の奨学金（給付型）

※下記内容は2026年3月時点の概要です。最新の情報および詳細は必ず国際教育センターホームページを確認してください。

長期留学・協定校語学留学

種類	給付額	給付時期	対象者
交換留学奨学金 認定留学奨学金	年間授業料相当額 (43～110万円)※ ¹	1年間留学：留学前後で半額ずつ給付 1学期間留学：留学前に一括給付	長期留学生全員 ※ ²
協定校語学留学奨学金	年間授業料の4分の1相当額 (10.75～27.5万円)	留学前に一括給付	TOEIC/TOEIC L&R (IP) 400点以上 その他、右頁語学基準A2-2a以上のスコアを満たした者(参加プログラムの学修言語のみ出願可能)

※¹：1学期間留学の場合は半額 ※²：海外留学促進奨学金(グローバルリーダー型・トップ大学型)と交換・認定留学奨学金との併給はできません。

※ 同一年度内に、交換・認定・協定校語学留学奨学金と学業成績優秀者奨学金・経済的修学困難者奨学金・家計免変者奨学金ないし東洋大学大学院第1種・第2種奨学金との合計受給額が年間授業料相当額を超える場合は、併給できません。 ※「東洋トップグローバル奨学金A/B/C」受給者は、交換・認定留学奨学金を受給することはできません(ただし、情報連携学科の「東洋トップグローバル奨学金C」受給者のみ併給可。) ※国際学部グローバル・イノベーション学科の日本人学生は、学科の留学制度が適用されるため、交換留学奨学金の対象にはなりません。 ※詳細は、必ず各留学プログラムの募集要項などで確認してください。

プログラムの種類に応じた海外留学促進奨学金

本学学生の海外留学を促進し、グローバル社会で活躍できる人財を育成する目的で創設された奨学金制度です。プログラム別に4つのタイプに分かれ、それぞれの目的に合わせたチャレンジを促していることが特徴です。受給要件や他奨学金との併給要件が細かく定められていますので、希望者は必ず国際教育センターホームページで募集要項など詳細を確認してください。

	チャレンジ型	アクティブ型	グローバルリーダー型	トップ大学型
目的	語学研修、ボランティア活動、インターンシップ活動、ホームステイ等を通じ語学力およびコミュニケーション能力向上を図ると共に、異文化への理解を深め、国際社会に適応する基礎的な力を養うことを目的とする。	1学期以上の語学留学、インターンシップ、ボランティア活動、またはそれに準じるプログラムで高次元な語学能力および国際社会で活躍する力を身につけることを目的とする。	高い外国語能力を運用して留学先の現地学生と同じ教育プログラムを受講し、専門教育を学修すると共に、異文化社会における高い適応力を身につけること、また国際社会において日本の文化や精神および哲学を発信し、グローバルリーダーとして活躍する力を身につけることを目的とする。	世界ランキング上位のトップ大学で専門教育を学修し、高い専門性を修得すること、また国際社会の変革に対応できるイノベーション力を持ったグローバルリーダーとしての資質を身につけることを目的とする。
該当プログラム	国際教育センターが企画するプログラム、または学部・大学院もしくは本学指定留学支援団体が企画し、国際教育センターが承認した以下のプログラム (1) 語学セミナー(研修) (2) 海外ボランティアまたは海外インターンシップ (3) 協定校等主催プログラム (4) 学部・研究科等が主催するスタディツアー、専門研修、研究等 (5) 留学支援団体主催プログラム	(1) 東洋大学協定校語学留学 (2) 東洋大学指定の海外ボランティア、海外インターンシッププログラム(長期)	(1) 東洋大学長期留学 (2) 学部間協定等による長期留学 (3) ダブルディグリープログラム	(1) 東洋大学長期留学 (2) 学部間協定等による長期留学 (3) ダブルディグリープログラム ※上記プログラムにより、本学が指定する大学に留学をする場合に限る。
奨学金給付額	右頁(P.38)の支給額一覧参照			
語学試験のスコア基準及び成績基準	<ul style="list-style-type: none"> 出願時の各種語学スコアにより給付額が異なる。 プログラム参加費が奨学金給付額を下回る場合、プログラム参加費を上限として奨学金を給付する。 			
出願方法等	<ul style="list-style-type: none"> (1) 本学の学部または大学院に在籍する学生で、指定の語学試験のいずれかを受験し、基準スコアを取得していること。(英語語学試験は出願時より過去1年以内、英語以外の試験は2年以内に受験したものが有効)対象となるテストは、英語圏への留学生は英語、非英語圏への留学生は現地での学修上求められる言語を対象とする。 (2) グローバルリーダー型およびトップ大学型においては、学部生はGPA(あるいはGPA換算値)が3.9以上、大学院生は素点平均が93点以上であること。春出発は出発の前年春学期(第2クォーター)までを、秋出発は出発の前年度までを計算対象とし、TGLプログラム「GOLD」認定に向けた達成状況も確認の上、選考を行う。 			
注意事項(受給回数等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ グローバルリーダー型以外は出願要。ホームページ掲載の募集要項を参照の上、期日までに出席すること。 (1) 本奨学金の受給は在籍期間中に全ての型を合わせて2回までとする。 (2) 2回目の受給時は、語学基準が1回目より1ランク以上上がっていることを条件とする。ただし、異なる言語での受給はこの限りではない。 (3) 下記奨学金を受給した学生は、それ以降本奨学金の受給は不可。 <ul style="list-style-type: none"> ① 交換留学奨学金 ② 認定留学奨学金 ③ 国際学部グローバル・イノベーション学科海外留学プログラム奨学金 ④ 海外留学促進奨学金(グローバルリーダー型またはトップ大学型) ※ただし①～③の奨学金受給者は、国際教育センターが定める一部のプログラムについては奨学金受給対象者となる。 (4) 参加プログラムにおいて学修上求められる言語が学生の出身国公用語の場合は、原則本奨学金への申請不可。 (5) 留学時に休学中の場合は受給資格を失う。 			

語学基準および受給額一覧

語学基準 (参加プログラムの学修言語のみ出願可能) (例) フランス語研修に参加 → 英語での出願は不可

語学基準	TOEIC®/TOEIC®(IP)	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS™	中国語 (HSK)	中国語検定試験
C2	—	—	—	8.5-9	5級	1級
C1	945-990	637-677	110-120	7.5-8	4級	準1級
B2-2	865-940	602-636	99-109	7	—	—
B2-1	790-860	567-601	87-98	6.5	3級	2級
B1-2	670-785	526-566	72-86	5.5-6	—	—
B1-1	550-665	485-525	57-71	5	2級	3級
A2-2b	500-545	470-484	52-56	4.5	1級	4級
A2-2a	400-495	459-469	—	4	—	—

語学基準	韓国語能力試験 (TOPIK)	ハングル能力検定試験	フランス語 (DELF/DALF)	フランス語能力テスト (TCF)	実用フランス語技能検定試験	ゲーテドイツ語検定試験
C2	6級	1級	DALF C1	500-	1級	C1
C1	5級	2級	DELF B2	400-499	準1級	B2
B2-2	—	—	—	—	—	—
B2-1	4級	準2級	DELF B1	300-399	2級	B1
B1-2	—	—	—	—	—	—
B1-1	3級・2級	3級	DELF A2	200-299	準2級・3級	A2
A2-2b	1級	4級	DELF A1	100-199	4級	A1
A2-2a	—	—	—	—	—	—

語学基準	ドイツ語技能検定	スペイン語検定	スペイン語技能検定	イタリア語検定	イタリア語 CILS	イタリア語 PLIDA
C2	1級	DELE C1	1級	1級	Tre-C1	C1
C1	準1級	DELE B2	2級	2級	Due-B2	B2
B2-2	—	—	—	—	—	—
B2-1	2級	DELE B1	3級	準2級	Uno-B1	B1
B1-2	—	—	—	—	—	—
B1-1	3級	DELE A2	4級	3級	A2	A2
A2-2b	4級	DELE A1	5級	4級	A1	A1
A2-2a	—	—	—	—	—	—

※本表に掲載の無い外国語については都度、本表に準じて国際教育センター運営委員会が判定します。
 ※本表の語学基準はCEFR (Common European Framework of Reference for Languages : ヨーロッパ言語共通参照枠) を参考に作成しています。
 ※オンラインで受験したスコア (TOEIC・TOEFL ITP) は対象外。
 ※TOEFL iBT®は旧スコアを提示していますが、2026年4月以降に新スコアでの基準を発表する予定です。詳細は国際教育センターホームページをご確認ください。
 ※受給額や基準等が変更になる可能性がありますので、詳細は国際教育センターホームページをご確認ください。

受給額

語学基準	チャレンジ型	アクティブ型	グローバルリーダー型	トップ大学型
C2	300,000	500,000	1,500,000	3,000,000
C1	300,000	500,000	1,500,000	3,000,000
B2-2	300,000	500,000	1,500,000	3,000,000
B2-1	300,000	500,000	1,200,000	
B1-2	220,000	420,000		
B1-1	120,000	350,000		
A2-2b	70,000	250,000		
A2-2a	70,000			

※「グローバルリーダー型」「トップ大学型」については、留学期間が1学期間の場合は、受給額は上記金額の半額となります。

学外の奨学金

東洋大学の留学奨学金以外にも、外国政府や民間団体による奨学金があります。
 国際教育センターホームページで紹介している奨学金もありますので、ご確認ください。



語学プログラム

「学び方」を学び、一生モノの語学力を手に入れよう!

英語学習プログラム一覧

正課
プログラム

LEAP

正課授業として実施しているため、履修登録をした上で、単位修得が可能。

課外
プログラム

- Toyo Achieve English 英語講座
- ランゲージセンター
- 外国語スキルアップ講座

申込は各コース開始の約1~2ヶ月前。課外講座のため単位にはならないが、語学習得の大きな近道、他の人と差がつく!

目的別

外国語資格試験対策

TOEFL、TOEIC、IELTS、英検などのテストスコアを伸ばしたい!

- LEAP (IELTS・II科目) P41
- 外国語スキルアップ講座 P42
- Toyo Achieve English 英語講座 P43
- ランゲージセンター P44

留学準備をしたい!

- LEAP (PSA科目) P41
- Toyo Achieve English 英語講座 P43
- ランゲージセンター P44

英会話力を上達させたい!

- Toyo Achieve English 英語講座 P43

英語ライティングスキルを伸ばしたい!

- ランゲージセンター P44

英語を使って交流したい!

- 各種国際交流活動 P9 - 14

中国語・韓国語を学習したい!

- 外国語スキルアップ講座 P42

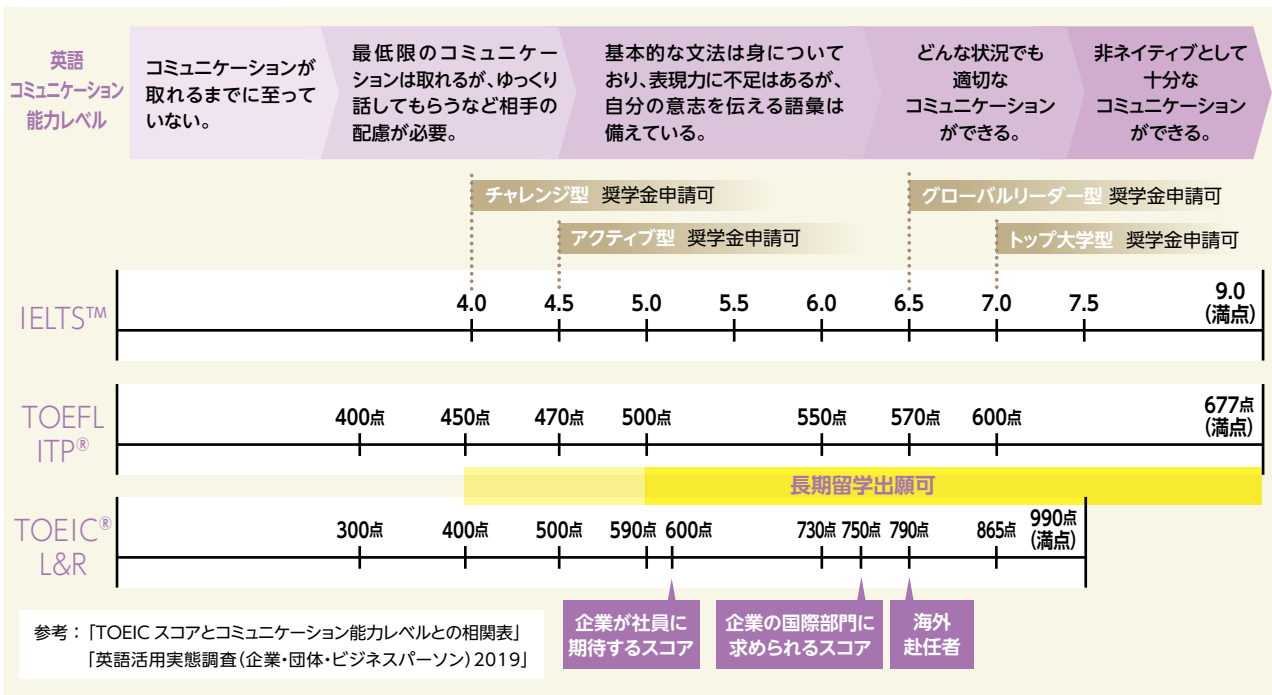


| 推奨 | 日本人講師による英語学習カウンセリング

各種英語講座を担当している日本人講師は、英語学習に関する情報収集や上達を早めるコツなど、多方面にわたる相談を受け付けております。1回40分、完全マンツーマンで年間を通してご予約が可能です。

語学学習は日々の積み重ねや継続性が大切です。資格試験の攻略法を知りたい方、英語を話せる・書けるようになりたい方、一生懸命勉強しているのに上達しないと悩んでいる方など、多くの皆様のご利用をお待ちしております。

スコア対応表 (※国際教育センターが定める目安です)

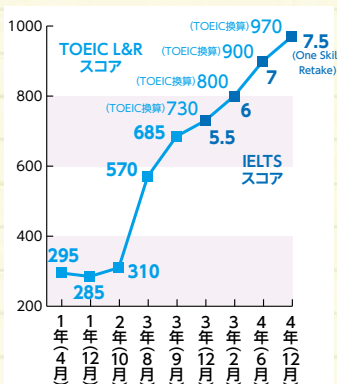


在学中にスコアアップ達成!



TOEIC
295点
↓
IELTS 7.5点
(TOEIC換算
970点)

ライフデザイン学部
健康スポーツ学科4年
川口 尊琉 さん



その他の学生のポート
フォリオも、国際教育
センターホームページ
で確認出来ます

1年生～4年生のポートフォリオ

1年生 「0からのスタート」

高校時代までは部活動に没頭していましたが、大学に入って時間の使い方が大きく変わり、サークルや友人と過ごす日常など、新しい生活を楽しむことに意識が向いていました。そのため、1年生の時点では英語や留学を意識したことはなかったです。入学直後のクラス分けテストで初めてTOEICを受験し200点台という悲惨な結果を知ったものの、当時はその数値が示すレベル感も分からない状態でした。

2年生 「3年生を迎える直前での転机」

2年生になっても私の気持ちは変わらず、将来の夢を持ってないまま、日々が過ぎていきました。秋学期に再受験したTOEICでも、入学時からの伸びはわずか15点。そんな私を見かねた母から「一度海外に行ってみたら?」と背中を押され、春休みに約1か月間LAでの語学留学をしました。現地では、多様な価値観が交差するコミュニティの中で、自分の視野が広がっていく感覚を得ました。この経験で出会った英語と海外の楽しさ、そして刺激が私の原点となり、3年生以降の学習と挑戦につながっていきます。

3年生 「夢の発見」

LAから帰国した直後は、興奮や刺激が冷めぬ一方で、その気持ちをどう将来につなげるかはまだ整理できていませんでした。それでも「もう一度アメリカに戻りたい」という思いははっきりしており、実現方法を考える中で、ようやく自分に足りないものと向き合い始めました。英文法などを全く理解していなかった私は、まずは単語学習から基礎を固めました。学習を続けながら自分のなりたい将来像を具体化していく中で、アメリカの大学院進学という目標にたどり着きました。そこで学習の軸をTOEICからIELTSへ切り替え、ちょうど開講されていた東洋大学の外国語スキルアップ講座でIELTS対策講座を受講。0から積み上げる段階の自分にとって、学習の方向性と方法が明確になり、以降の伸びの土台を作る有意義な時間になりました。

4年生 「人生を変えるための覚悟の一年」

残り一年で結果を出すと腹を括った年でした。スコアを大幅に伸ばすために東洋大学が提供している課外講座 (IELTS 講座、Toyo Achieve English 英語講座、ランゲージセンター) は可能な限り受講し、毎日朝から晩までの学習、そして生活そのものを英語中心に組み替えました。日本にいながらでも学習密度を上げられるよう、目に入る情報、耳に入る音声、独り言までを英語へ置き換え、自分で擬似的な海外環境を設計しました。同時に、海外ラボでのオンライン研究アシスタント、筆頭著者として国際学会発表、アメリカの大学院出願準備、卒業論文の英語執筆にも取り組みました。今思うと一年では考えられない密度でしたが、学習と実践が日々循環し続ける環境を自分で作れたことが、0からの出発だった私が4年間で大きく変わった理由だと感じています。アメリカの大学院では、Human-Computer Interaction という分野の中でも Human-AI Interaction に焦点を当て、人とAIの協働や相互作用をどのように設計・最適化すれば、その効果を最大化できるのかを中核テーマとして研究したいと考えています。将来はPhDまで取得し、アメリカの大学で教授として次世代の育成に携わると同時に、学術的にも社会的にも大きなインパクトを生む研究成果を継続的に創出できる研究者として活躍することを目指しています。

この文章を読んできた皆さんの中には、まだ夢が定まっていない、行動に移せていないという人もいるかもしれませんが、英語学習や海外への挑戦はハードルが高く、「今さら」と感じることもあると思います。けれど、私を見れば分かるように、「遅い」ということは決してありません。そして、ネット上には「0点を取るには0年必要」といった情報が多くありますが、結局のところ自分がどんな努力をできるかです。この4年間を通して、自分で道は切り開いていけることを学びました。ぜひ、今を大切に、小さくてもいいので一歩を踏み出してみてください。短期間でもいいので海外を見る経験は、視野を広げ、学習の意義を変えてくれるはずです。また、課外講座や語学資格試験の受験料補助など、大学には活用できる環境が整っています。使えるものはすべて使い、ただ時間が過ぎる4年間ではなく、自分の成長に繋がる密度の濃い4年間をぜひ過ごしてください。



正課プログラム (単位修得可)

LEAPとは

LEAP(Learning English for Academic Purposes)プログラムは、海外留学を目指す学生を主な対象とし、IELTS対策を中心とした授業を通じて留学に必要な英語力を修得することを主な目的とした英語特別教育科目です。

週1~4コマの履修が可能となっており、留学を目指す学生はもちろんのこと、英語の4技能を伸ばしたい学生にとっても学びの多いプログラムとなっています。また、LEAPは「正課科目」となり、修得した単位は卒業単位として認められます(国際学部グローバル・イノベーション学科および大学院を除く)。

LEAP科目

科目名	コース概要	履修要件
IELTS for Study Abroad I Listening/Speaking	IELTS対策 (リスニング・スピーキング) (週2コマ)	<ul style="list-style-type: none"> IELTS for Study Abroad II Listening/Speaking IELTS for Study Abroad II Reading/Writing Pre-Study Abroad: Listening/Speaking Pre-Study Abroad: Writing をいずれも修得していないこと。
IELTS for Study Abroad I Reading/Writing	IELTS対策 (リーディング・ライティング) (週2コマ)	
IELTS for Study Abroad II Listening/Speaking	IELTS対策 (リスニング・スピーキング) (週2コマ)	IELTS for Study Abroad I Listening/Speaking および Reading/Writing の 2 科目を修得済であること。または IELTS4.5 相当 (TOEIC L&R500) 以上の語学力を有していること。
IELTS for Study Abroad II Reading/Writing	IELTS対策 (リーディング・ライティング) (週2コマ)	
Pre-Study Abroad: Writing	英語で論文を書くための基礎スキル (週1コマ)	IELTS for Study Abroad II Listening/Speaking および Reading/Writing の 2 科目を修得済であること。または IELTS5.0 相当 (TOEIC L&R590) 以上の語学力を有していること。
Pre-Study Abroad: Listening/Speaking	留学先で必要な英語での学習スキル (週2コマ)	

受講した学生の声

- 先生がとてもフレンドリーで、授業内容も充実していたので楽しく自分の英語力を伸ばすことができました。
- 授業後も、英語を頻繁に使っています。自然に英語で話しかけたりする自分にびっくりしています。
- この授業のおかげで、交換留学の基準スコアを取得することができました。



履修歴 IELTS I ・ PSA

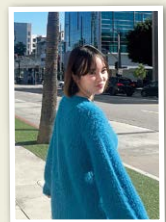
国際学部 国際地域学科 地域総合専攻 4年(2026年2月時点)
青山 詩彩 さん



私は大学1年時からLEAP科目を履修してきました。LEAP科目は、ほとんどの講義で週2回授業が行われるため、海外にいらなくても継続的に英語に触れることができます。その結果、英語力を維持するだけでなく、大学入学時よりも高い英語スコアを取得することができました。授業は先生の話を一方向的に聞く形式ではなく、先生やクラスメートとの対話が多い点が大きな魅力だと感じています。国際交流や留学に関心を持つ学生が多く集まっており、留学準備や国際交流に役立つ情報交換ができる出会いが数多くありました。また、学部や学年を超えて交流できる点もLEAP科目ならではの魅力だと思います。LEAP科目で身につく力は、IELTSなどの英語試験対策にとどまらず、英語での会話力や留学先での学び、人脈の広がりにもつながります。留学や国際交流に関心のある学生には、ぜひLEAP科目の履修をおすすめします!

履修歴 IELTS II ・ PSA

国際学部 国際地域学科 国際地域専攻 4年(2026年2月時点)
矢口 琉鈴 さん



英語は、身近にあるけれどどこか遠い存在でした。英語を話せるようになりたいという気持ちはありながらも、間違えることへの恐怖心が先立ってしまって、いつのまにかハードルが高いものになっていました。しかし、LEAPでの学びを通して、その距離が少しずつ縮まり、「英語は評価されるためのものではなく人と人がつながるためのツールだ」ということを知りました。授業内では、みんなが同じ方向に向かっていて、言葉が完璧かどうかよりも、思いを伝えようとする姿勢に重きがおかれています。内容も、時事問題が取り上げられたりするため、社会に対する興味も沸きました。そして、物事を一旦立ち止まって冷静に考える、クリティカルシンキング能力も手に入れることができました。間違いすらも挑戦の一部として受け止められる環境が、急激に私の英語力の成長へと導いてくれたと感じています。とにかくトライアンドエラーができる環境に身を置いたことで自信が生まれ、英語を使うこと自体が楽しいと感じられるようになりました。LEAPは、個人で競う場ではなく、同じ目標を持つ仲間と高め合う場所だと思っています。英語を話せることがゴールだと思っていた私に、英語を使った先で何がしたいのか、を考えるきっかけを与えてくれました。おかげで、今は英語というもののハードルが良い意味で低くなり、自分の世界を常に2倍も3倍も広げてくれている存在になっています!

体験談

申込・お問合わせ

国際教育センターのウェブサイト「留学支援LEAPプログラムのご案内」を確認してください。
<https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/language/LEAP#h.nmk96oapizlm>



外国語スキルアップ講座

TGL ③ TGポイント

主にリーディング力・リスニング力向上

英語資格試験のスコアアップおよび外国語能力の向上を目的とした対策講座を学期ごとに開講しています。英語資格試験対策講座では、IELTS™やTOEIC®の特性を知り、テスト形式に慣れることで、短期間の学習で効率よくスコアアップすることを目指します。IELTS™対策講座は海外留学、TOEIC®対策講座は総合的な英語力の向上や就職活動での活用など、自分の目的にあった講座を選択し受講することができます。受講料も民間の語学学校と比較して割安となっています。E-learning(スーパー英語)は時間や場所を問わず、オンラインで学習可能です。そして、英検®面接プラクティスでは、英検二次試験を想定した面接練習が自宅で受けられます。また、英語資格試験対策講座の他にも中国語会話力向上対策講座・韓国語会話力向上対策講座(いずれも初級)を開講します。中国語・韓国語に興味ある方はぜひこの機会にご受講下さい。

2026年度 開講予定講座

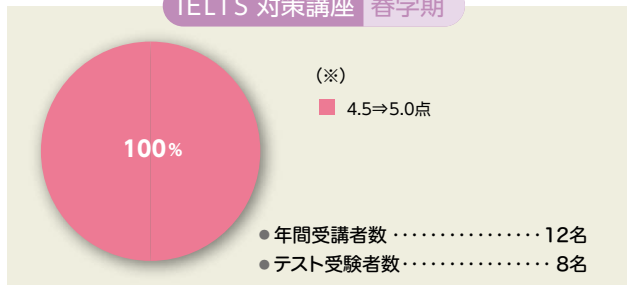
言語	講座名	受講前スコア要件	開講時期				受講料(1期)
			春学期	夏期	秋学期	冬期	
英語	IELTS対策講座	TOEIC450点以上・Overall6.0以下の方	●	●	●		12,405円
	TOEIC対策講座(TOEIC® L&R Basics) ※初級相当	TOEIC未受験者～495点未満の方	●		●		10,850円
	TOEIC対策講座(TOEIC® L&R Mastery) TOEIC対策講座(E-learning(スーパー英語)) ※初級相当	TOEIC400～795点未満の方		●		●	8,280円
		TOEIC未受験者～500点未満の方	●		●		250円
	英検®面接プラクティス	英検準2級、2級、準1級を受験する方		第1回 6月下旬	第2回 11月上旬	第3回 2月下旬	1,000円(1回)
中国語	中国語会話力向上対策講座(初級)	ピンイン習得済みの方	●		●		5,970円
韓国語	韓国語会話力向上対策講座(初級)	ハングル習得済みの方	●		●		3,990円

※受講料にはテキスト代・事務手数料が含まれています。(上記価格にIELTS対策講座は添削代、TOEIC対策講座はテスト代含む)

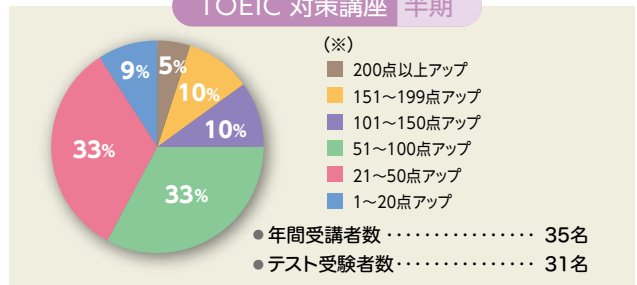
※受講料や開講時期は変更になる場合があります。最新情報は東洋大学ウェブサイトよりご確認ください。

過去実績

IELTS 対策講座 春学期



TOEIC 対策講座 半期



※各講座で指定した試験の講座受講前と受講後のスコア比較(講座受講前にテストを受験したことがない学生を除いた人数)

TOEIC対策講座受講生

受講講座 2025年度夏期 TOEIC 対策講座 (TOEIC® L&R Mastery) | 社会学部 社会学科 3年 大檐 玲花 さん

学習成果 TOEIC 750点⇒830点

私はずっと英語が得意な方でしたが、就職活動で英語ができることを証明するためにTOEIC学習を始めました。しかし、独学では750点の壁を越えられずスランプに陥り、新しい勉強法の習得と強制的に学習時間を確保するために、この講座の受講を決めました。講座では「Part2の勉強方法はディクテーションが有効」などのPartごとの具体的な対策法や、独学では疎かにしていた英文解釈の重要性などを学びました。これらによって、より効果的な勉強法を身に付けることができ、また、講座の期間に集中して学習するベースが掴めたため、その後自分で学習するときもその流れによって勉強時間を増やすことが出来ました。TOEICで高スコアを取得できると、留学の奨学金を頂くことができたり、大学で履修できる授業の幅が広がり、就職活動で英語をアピールできたりなど、大学や社会の様々な場面で役に立つことが増えると思います。みんなが遊んでいたり、SNSを使っている間に、この講座を受けてみませんか？その行動、努力が自分の未来に繋がっていきます！



TOEIC対策講座受講生

受講講座 2025年度秋学期TOEIC対策講座 (E-learning(スーパー英語)) | 文学部 日本文学文化学科 4年 岩崎 優子 さん

学習成果 TOEIC 620点⇒735点

現在、TOEIC対策講座(E-learning)を受講しています。問題ごとの解説がとても丁寧で、しっかり読むことで「なぜこの答えになるのか」がよく分かるようになりました。つい解説を飛ばして次の問題に進みたくりますが、きちんと確認することが、スコアアップのコツだと感じています。学習はゲーム感覚で進められるので、楽しみながら続けられるのも魅力です。「リスタン」の判定画面に登場するイラストも印象的で、学習の合間のちょっとした楽しみになっています。単語学習では、なかなか覚えられない単語に何度も挑戦しながら、少しずつ理解を深めていきました。苦手だった単語が身に付いていき、「知らない」欄を「0」にしたときは、大きな達成感があり、学習へのモチベーションにもつながりました。この講座では、一つの英文に対してさまざまな形式の問題が用意されているため、幅広い力を身につけることができます。じっくり取り組むことで、確実に実力が伸びていると感じられる、おすすめの講座です。受講を検討しているなら、ぜひチャレンジしてみてください！



IELTS対策講座 スピーキングでは他の受講者と問題について考える時間があり、自分が考える意見とはまた違う意見が聞けてよかった。

受講生の声

詳細・お問合わせ

最新の情報は東洋大学ウェブサイト内、「外国語スキルアップ講座」に掲載しています。

<https://sites.google.com/toyo.jp/ipo/language/Taisaku-Kouza?authuser=1>



Toyo Achieve English 英語講座

TGL 3 TGポイント

主にスピーキング力向上

原則、受講料無料

※一部 有料プログラムがあります。

自身のペースで英語に触れる時間を取れる大人気のToyo Achieve English 英語講座。フィリピン人講師・日本人講師が担当する会話力向上プログラム(基礎、初級、初中級、中級)と欧米圏出身講師が担当するアドバンススキルプログラム(上級)があります。様々なシーン別の会話表現をマスターするだけでなく、上級の皆さんはディスカッションやIELTS対策など、より実践的な英語力習得にもチャレンジ可能です。

本講座



日常会話から社会に出てからも通用する実践的な英語スキルを習得できるコースまで、充実したレッスンを用意しています。全キャンパスの学生が無料(テキスト代、テスト代除く)で受講できます。前期、後期に開講します。1クラス4名程度の少人数制グループレッスンと、1クラス2名程度のセミプライベートレッスン、1対1のマンツーマンクラスがあります。



講座形式

〈グループレッスン〉 1回40分、週5回、半期50回
 〈セミプライベートレッスン〉 1回40分、週2回・1回、半期20回・10回
 〈マンツーマンレッスン〉 1回40分、週1回、半期10回

講座	プログラム	コース	対象(目安)	講師	開講期間	募集時期	
グループ レッスン	会話力向上プログラム	初級コース	TOEIC350点未満	フィリピン人講師	半期	4月・9月	
		初中級コース	TOEIC350~450点				
		中級コース	TOEIC450~600点				
セミプライベート レッスン	アドバンススキルプログラム	ディスカッション力強化コース	TOEIC550~900点	欧米圏出身講師			
		会話力向上プログラム	初級コース	TOEIC350点未満			フィリピン人講師
			初中級コース	TOEIC350~450点			
	中級コース		TOEIC450~600点				
	アドバンススキルプログラム	ディスカッション力強化コース	TOEIC550~900点	欧米圏出身講師			
		中上級コース	TOEIC550~800点				
TOEIC550~900点							
マンツーマン レッスン	会話力向上プログラム	基礎コース	TOEIC300点未満	日本人講師			
	アドバンススキルプログラム	スピーチ力強化コース	TOEIC550~900点	欧米圏出身講師			

受講
プログラム

2025年度後期 会話力向上プログラム
中級コース
(セミプライベートレッスン) 受講

学習成果

2026年度長期留学選考
出願可能スコア取得

私が講座を受講した理由は、苦手意識のあったスピーキングのスコアアップと、長期留学に向けた実践的な英語力を身に付けたいと考えていたからです。私はこの講座を受講するまで、外国の方との交流や英語を使ったディスカッションを行う機会がほとんどなく、英語で意見を伝えることが難しく感じていました。実際に講義を受講してみて、講座の中で意見を伝える時間が多く取り入れられており、初めは1、2文だったものが、講座を受講していく中で、3、4文より具体的に、長い文章で説明できるようになりました。また、講座の中で沢山の新しい語彙に出会うことができ、意見を伝える際の表現の幅も広がったと感じています。講師の方とても優しく、質問をした際も、複数の単語を使って理解できるまで教えてください、毎週楽しく通い続けることができました。結果として、スピーキングのスコアアップと、目標としていた国に長期留学という形で出願することができました。スピーキング力を伸ばすには、とにかく英語を使って会話をすることが大切だと思います。英語を使って異文化交流ができれば、多様な価値観を知ることができ、自分自身の視野も広がります。ぜひ受講してみてください!



国際学部
国際地域学科 1年
咲山 結香 さん

受講
プログラム

2025年度後期 アドバンススキルプログラム
スピーチ力強化コース(IELTS)
(マンツーマンレッスン) 受講

学習成果

IELTS (S:6.0/R:5.0/L:5.5/W:6.0) 取得
(初受験)

初めてIELTSを受験する際、春期特別講座(5日間の短期集中講座)を受講しました。半年後、偶然講師の方と再会した際、私との何気ない会話を覚えてくださったことが印象に残り、一人の学習者として丁寧に向き合ってくださいていると感じ、再び講座を受講することを決めました。講師の方々を受講生一人ひとりに真剣に向き合い、決して否定せずに指導してくださいます。私は好奇心が強く、疑問に思ったことは納得するまで質問をするのですが、細かな点にも丁寧に答えていただき、表現や発音における微妙なニュアンスへの理解が深まりました。Speakingに限らず、英語全体の学習について具体的な助言をいただいた点も印象的でした。2年時がIELTS 初受験でしたが、Speakingにおいて6.0を取得することができました。講師の方は結果を自分のことのように喜んでくださいましたが、私としては、「スコアが想定より高ければ成果として受け止め、仮に届かなかったとしても次の目標が見えてくる。一番大切なのは会話を楽しむこと!」という言葉により、落ち着いて本番に臨めたことが、この結果につながったのだと考えています。講座を通して、英語で考えた内容を発話に移すまでの処理速度が向上したことを、最も大きな成果として実感しています。発音や抑揚といった英語の感覚そのものを習得できる貴重な講座だと感じます。英語のレベルに関わらず、主体的に取り組めば、その姿勢に講師の方々には必ず応えてくれます!



文学部
英米文学科 3年
兵藤 希乃羽 さん

受講生の声

国内留学

東洋大学河口湖セミナーハウスで開講するToyo Achieve English Campは、国内にいながら、海外留学と同じ学習環境で英語を集中的に学ぶことができるプログラムです。東洋大学生は受講料の割引等の特典もあり、海外へ行くよりも安い金額で、生活面への不安なく、短期(1・2週間)から長期まで幅広いコーススケジュールから選択して参加できます。詳細はToyoNet-Gの『リンク』▶『セミナーハウス予約(河口湖)』から確認してください。

スポット講座 (Speaking Plus+)

IELTSなどの英語資格試験のスピーキングパートの模擬練習や自身の研究発表の本番さながらの練習など、ご自身のニーズに合わせたスピーキングマンツーマン指導が受けられる超人気講座。長期留学出願時のプレゼン個別練習などにもきっちり対応いたします。

特別

短期留学前に病院での応対など様々な場面ごとの英語表現をマスターできるサバイバルイングリッシュに加え、長期留学出願前のスライド作成講座や効果的なプレゼン法レクチャーなど、長期留学対策もばっちりカバー。長期休暇中に1週間英語漬けになれるイングリッシュキャンプも人気です。また、Toyo Achieve English 英語講座は夏期及び春期長期休暇中に、短期集中講座を複数コース開講しますので、効率よく学習したい方におすすめです。

主にライティング力向上

受講料無料

英語の四技能の中でも、自身の力だけではなかなか上げにくいといわれるライティング。本講座では経験豊富な欧米圏出身講師・日本人講師が、「マンツーマン」でライティングのスキルアップを無料でサポート。単文レベルから論文レベルまできめ細かなレベル分けがあるだけでなく、IELTS対策やビジネスE-mail対策など幅広いニーズにもきっちり対応いたします。



本講座

海外留学や英語力向上を目指す学生の英語ライティングに関するサポートを行っています。全キャンパスの学生が無料で受講できます。

ジェネラルライティング (General Writing) : 継続型

受講推奨!

全部で7つのModule (モジュール)があり、1学期に1つのModuleを学習する継続型プログラムです。ライティング指導専門の講師がカリキュラムに沿って、受講生のレベルに応じて、まずは文単位の書き方から、論文レベルのライティング指導まで、ライティングスキルを指導します。ライティング力を上げたい方や、下記PWTコース受講前の準備としておすすめです。



パーソナライズドライティング (Personalized Writing) : 1期完結型

簡単な英文やアカデミックライティング (論文の参考文献や要旨の書き方等)、就職活動にも活かすことができるビジネスレターや英文の履歴書など基礎レベルから上級レベルの英文ライティングを個人のニーズに合わせて学ぶことができます。



ライティングテスト対策 (PWT※) : 1期完結型

※PWT : Preparation for Writing Tests

英語資格試験 (IELTS™) のライティングパートについて、テストの出題傾向、必要な知識、テクニックおよび表現をふまえ、得点アップに直結する指導を行います。高度で実践的な講座のため、IELTS™の受験経験がある方、プレースメントテストの結果、もしくは、直前の学期での成績評価の結果にもとづき受講の可否が決まります。それ以外の皆さんは、上記GWで基礎力をアップさせてからの受講をお勧めいたします。

Instagram

@toyo_language_program

ランゲージセンターの欧米圏出身講師による、ワンポイント英会話アドバイスを学期期間中に配信しています。ぜひフォローして下さい。



受講生の声



結果 GW2→GW4へ進級
TOEIC換算で **200点程度UP**

受講履歴
● 2024年度秋学期
● 2025年度春学期
● 2025年度秋学期

文学部 英米文学科 4年
江守 古奈 さん

本講座を受講した理由は、総合的な英語力を向上させたいという思いに加え、経験豊富な先生から英文法を学ぶことで、実際に英語で話す機会を増やしたかったからです。また、将来英語の教師になりたいという思いがあり、教師として添削の視点を学び、自身のライティング力を高めたいという目的もありました。受講して良かった点は、前置詞や冠詞などの細かな文法に加え、場面に応じた適切な言い回し (フォーマル・カジュアルの使い分け) や、いつも使ってしまうがちな表現の言い換えなど、実践的な英語を学べたことです。先生と話しながら進める授業は、ライティングのみならず、リスニングやスピーキング力の向上にも繋がりました。また、メインのライティング課題に加え、日常で気になったニュースをまとめたものや、日記についても、丁寧に添削してもらえ点が魅力です。先生とのやり取りを通して自分の英語に自信が付き、これまでは単語だけで伝われば十分だと思っていましたが、今では正確で場面に応じた英語を話したいという意識が変わりました。英語学習へのモチベーションもこの講座を受け、大きく高まりました。まだ受講したことがない人には「絶対に受講するべき!」と伝えたいです。先生方はとてもフレンドリーで話しやすく、ランゲージセンターは最高の場所です!

講師からのメッセージ

Rachel Holton 先生
(2023年からランゲージセンター講師を担当)



At the Language Center we support students in improving their English writing skills in a range of different styles and purposes, such as test preparation, email writing, and resume and cover letters. Brushing up on your writing is also a wonderful way to progress your overall English ability. For example, each piece of writing will be checked by your teacher, and you will receive in depth feedback and advice with regards to grammar, word choice, and writing style. This makes it an invaluable opportunity to gain detailed corrections that may not always be possible in a conversation-focused environment. Our lessons are one-on-one, so you can learn English at your own level and pace. You will be free to express your ideas on various topics, and your teacher will guide you on how to create the most natural and effective sentences and paragraphs. It is also a very international space, with teachers from the US, Canada, and the UK, so if you are interested in studying abroad this is also a good chance to gain some insight into lifestyles and culture overseas. Every semester I am astonished by the great improvements made by students at the Language Center, and it is not just limited to their writing abilities. Throughout the six weeks of the course many students also grow more confident in communicating, sharing ideas, and critical thinking. No matter your current English level, we would be delighted to welcome you to one of our courses and help you to reach your English writing goals!

& Writing Plus+

1回完結でランゲージセンターの常駐講師からライティング添削指導が受けられる超お得企画! TOEFL iBT®やIELTS™の解答、自身の書いたE-mailなどの添削ももちろん、長期留学出願のためのプレゼンのスライドやスクリプトのチェックなど、幅広くご利用いただけます。

お問い合わせ窓口

Toyo Achieve English英語講座サポートデスク E-mail: u0000000759@toyo.jp
ランゲージセンター E-mail: l-center@toyo.jp

※当講座は東洋大学グローバルサービス株式会社と連携して実施しています。

英語資格試験

各種試験の説明

測定領域 L=Listening R=Reading S=Speaking W=Writing

	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS™	TOEIC® L&R IP	TOEIC® S&W
概要	英語圏や英語で授業が行われる学校への留学に使用され、主にアメリカ、カナダで広く認められている。 「ITP」は団体受験を意味し、学内の留学選考時にスコア利用可。ただし留学先より正式スコアとして認められない場合あり(その場合はTOEFL iBTのスコアが必要)。	TOEFLの公式スコア。	英語圏や英語で授業が行われる学校への留学や、英語圏での就労・移住のために使用され、主にイギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドで広く認められている。	日常生活やビジネスで使われる実用的な英語能力を測定。企業の人事採用および昇進条件等に活用されている。IPは団体受験を意味し、公式スコアとして利用可。	国際的な職場環境において使用される「話す・書く」能力を測定。TOEIC L&Rと合わせて受験することで、総合的な英語力を測定できる。
スコア利用シーン	主に留学出願、海外大学院進学時			主にビジネス(就職時、就職後)	
測定領域	L(R)	L(R)(S)(W)	L(R)(S)(W)	L(R)	(S)(W)
解答方法	マークシート形式 (コンピューター形式の場合あり)	コンピューター形式	L(R)(W)コンピューター形式 S面接形式 (一部会場ではペーパー形式の場合あり)	マークシート形式 (コンピューター形式の場合あり)	コンピューター形式
学内実施	○	×	×	○	×

2026年度 学内団体受験実施スケジュール

〈学内団体受験のメリット〉

- 通いなれたキャンパスが会場
- TOEIC L&P IPは外部での一般受験に比べ **受験料が安価**
- スコアは自動的に学修成果システムの「TGLプログラム」へ登録
- 東洋大学海外留学促進奨学金への申請可能

TOEIC® L&R IP

受験料 4,000円(学外の公開試験：7,810円)

申込 東洋大学生協ホームページ



	試験日	会場	申込期間	スコア返却日
第1回	5月17日(日)	白山キャンパス	3月30日(月)～4月17日(金)	6月4日(木)
第2回	6月27日(土)	川越キャンパス	5月18日(月)～6月5日(金)	7月16日(木)
	6月27日(土)	赤羽台キャンパス		
	6月28日(日)	白山キャンパス		
第3回	10月11日(日)	白山キャンパス	8月17日(月)～9月4日(金)	11月6日(金)
第4回	12月6日(日)	白山キャンパス	10月26日(月)～11月13日(金)	1月7日(木)
第5回	3月21日(日)	白山キャンパス	2月8日(月)～2月26日(金)	4月8日(木)

TOEFL ITP®

受験料 4,900円

申込 東洋大学生協ホームページ



	試験日	会場	申込期間	スコア返却日
第1回	5月17日(日) 午後	白山キャンパス	4月6日(月)～4月23日(木)	6月5日(金)
第2回	10月11日(日) 午後	白山キャンパス	8月31日(月)～9月18日(金)	10月28日(水)

学外会場の試験

IELTS™

受験料 27,500円

※下記「その他語学資格試験の受験料補助」により大学が17,500円を補助

申込

各試験実施団体ホームページ

IELTSは日本英語検定協会やバークレーハウス、JSAFなど複数の団体が試験を実施しています。

● 日本英語検定協会



● バークレーハウス



● JSAF



※IELTSの学内実施は2025年度をもって終了しました。

TOEFL iBT®

受験料 195 USドル

※下記「その他語学資格試験の受験料補助」により大学が半額相当を補助

申込

ETSホームページ



TOEIC® S&W

受験料 10,450円

※下記「その他語学資格試験の受験料補助」により大学が半額相当を補助

申込

(一財)国際ビジネスコミュニケーション協会ホームページ



その他語学資格試験の受験料補助



下記の語学資格試験を受験した場合、大学から受験料の一部補助を受けることができます。

申請方法や時期などは東洋大学ホームページで確認してください。

(日本語能力試験、BJTビジネス日本語能力テストに関しては、右のQRコードのリンク先を確認)



言語	対象試験
英語	IELTS、実用英語技能検定、TOEIC S&W、TOEFL iBT®
韓国語	ハングル能力検定試験、韓国語能力試験 (TOPIK)
中国語	中国語検定試験、中国漢語水平考試 (HSK)
スペイン語	スペイン語検定 (DELE)、スペイン語技能検定
ドイツ語	ドイツ語技能検定、ゲーテドイツ語検定試験
フランス語	実用フランス語技能検定、DELTA/DALF、フランス語能力テスト (TCF)
イタリア語	実用イタリア語検定、イタリア語CILS、イタリア語PLIDA
日本語	日本語能力試験、BJTビジネス日本語能力テスト

※テストの日程・受験料等は変更になる場合があります。最新情報は、東洋大学ホームページで確認してください。



FAQ よくある質問

Q1 英語が苦手でも留学に行けますか？

一定以上の語学力が応募要件になっているプログラムもあれば、語学力不問のプログラムもあります。自分の語学レベルや目的にあったプログラムはどれか、しっかり選んで参加をすることをお勧めします。また、学内には複数の語学学習講座があり、留学だけでなく就職活動に活かせる講座も充実しています。目的に合った講座を受講して、語学力アップを目指しましょう！

Q2 どの学部でも留学に行けますか？

国際教育センターのプログラムは、学部による参加制限はありません。単位認定の取り扱い等は学部によって異なりますので、所属学部の教務担当課で相談し、留学プログラムを選択してください。

Q3 留学と就職活動は両立できますか？

留学と就職活動を両立した学生は多く、特にコロナ禍以降オンラインでの採用面接も可能になり、より両立しやすくなっています。しかしながら、留学中の就職活動は入念な準備が大切なため、事前に就職・キャリア支援室へ相談する等、準備をしっかり行ってください。大学生活の中で、どのタイミングで留学に行きたいか、1年生から計画的に準備することが、成功の秘訣です。

Q4 留学の種類がありすぎてよく分かりません。

東洋大学では、様々な目的やレベルに合わせて留学プログラムを準備しているため、種類が豊富です。自分にはどのプログラムが合っているのか、Web版の「プログラム診断」で確認してみたり、予約制の「留学カウンセリング」を利用して、自分に合ったプログラムを選択してください。

Q5 留学経験者の話を聞きたいです。

各留学プログラムの参加学生による「留学レポート」、留学から帰ってきた東洋大生に1対1で相談できる「学生アドバイザー」、留学経験者や外国人留学生が集うイベント「留学フェア」など、国際教育センターでは留学経験者の声に触れられる場を複数設けています。ぜひ積極的に利用しましょう！

各キャンパス問合せ先

白山キャンパス

国際部(国際教育センター) 8号館1階、M2階

- TGLプログラム
- 留学カウンセリング
- 語学資格試験
- 国際交流宿舍
- 各種留学・海外研修プログラム
- 国際交流イベント
- 英語プレゼンテーションコンテスト
- 日本語プレゼンテーションコンテスト

平日 9:30~18:00 / 土曜 9:30~13:00 / TEL : 03-3945-8172

国際部(LEAPオフィス) 8号館2階

- LEAPプログラム
- 平日 10:00~17:00 / TEL : 03-3945-7341

東洋大学グローバルサービス株式会社(TUGS) 8号館2階

- 英語講座(ToyoAchieve English)
- 各種英語資格試験対策
- 日本語 STEP UP 講座
- 在留資格申請

平日 10:00~17:00 / TEL : 03-3945-4264

国際部(ランゲージセンター) 8号館3階

- 英文ライティング指導
- 平日 10:00~18:00 / TEL : 03-3945-8523

各学部教務課(6号館1階)

- 留学相談(単位認定等)
 - 学部主催プログラム
- 平日 10:00~13:00、14:00~20:00 (国際観光学部は18時まで) / 土曜 10:00~12:45

川越キャンパス

川越事務課 GCS (7号館1階)

- 留学相談
- 学部主催プログラム

月~金 9:00~17:00

朝霞キャンパス

朝霞事務課(2号館2階)

- 留学相談
- 学部主催プログラム

平日 9:30~13:00、14:00~16:45

赤羽台キャンパス

赤羽台事務課(WELLB HUB-2 1階)

- 留学相談
- 学部主催プログラム

平日 9:30~13:00、14:00~16:45 / 土曜 9:30~12:45

赤羽台事務課(INIAD HUB-1 1階)

- 留学相談
- 平日 9:30~13:00、14:00~16:45

※ 長期休暇中、学年末や手続内容によって取扱時間が変更となる場合があります。詳細は大学ホームページにてご確認ください。